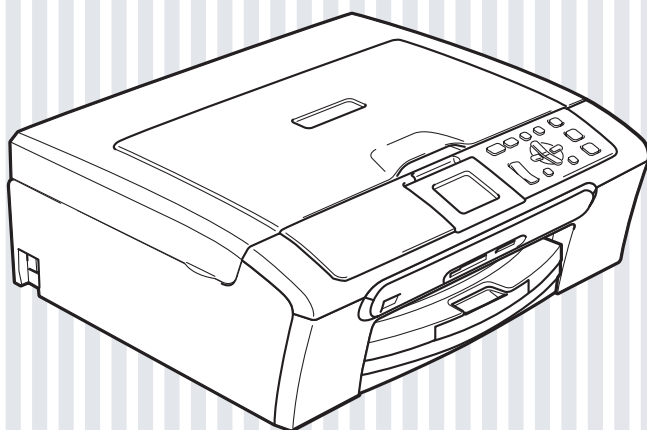
brother

DCP-750CN
かんたん設置ガイド

はじめにお読みください

設置が終わったら
ユーザーズガイドをご覧ください。

Step 1
付属品を取り付ける

Step 2
設置・接続する

Step 3
パソコン(Windows®)に接続する

Macintosh®に接続する

困ったときは

お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）

0120－590－381

※ 電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間：月～金　9：00 ～ 20：00
土・祝日　9：00 ～ 17：00

- ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。
- 日曜日および当社（ブラザー販売(株)）休日は休みとさせていただきます。
- お客様相談窓口の情報は、下記のサポートページにてご確認ください。

サポートページ（ブラザーソリューションセンター）
http://solutions.brother.co.jp
オンラインユーザー登録
https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/user_regist/

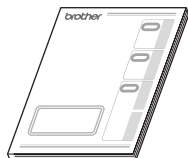
本書はなくさないように注意し、いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

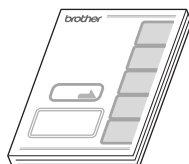
Version A

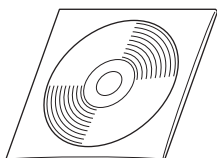
ユーザーズガイドの構成

本製品には、以下のユーザーズガイドが同梱されています。

かんたん設置ガイド（本書）

必ず本書からお読みください。
本製品をお使いいただくための準備について記載しています。

ユーザーズガイド

コピー、フォトメディアキャプチャ（デジカメプリント）、本製品のお手入れ、困ったとき、などについて記載しています。

画面で見るユーザーズガイド（CD-ROM）

付属の CD-ROM には、「画面で見るユーザーズガイド」（HTML 形式）が収録されています。コピー、デジカメプリントなどの機能に加え、プリンタ、スキャナなど、パソコンと接続して使う機能についても記載しています。

Windows® をお使いの場合、パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから「画面で見るユーザーズガイド」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-750CN］－［ユーザーズガイド］を選んでください。

最新のユーザーズガイドは、ブラザーソリューションセンター（http://solutions.brother.co.jp）からダウンロードできます。

本書のみかた

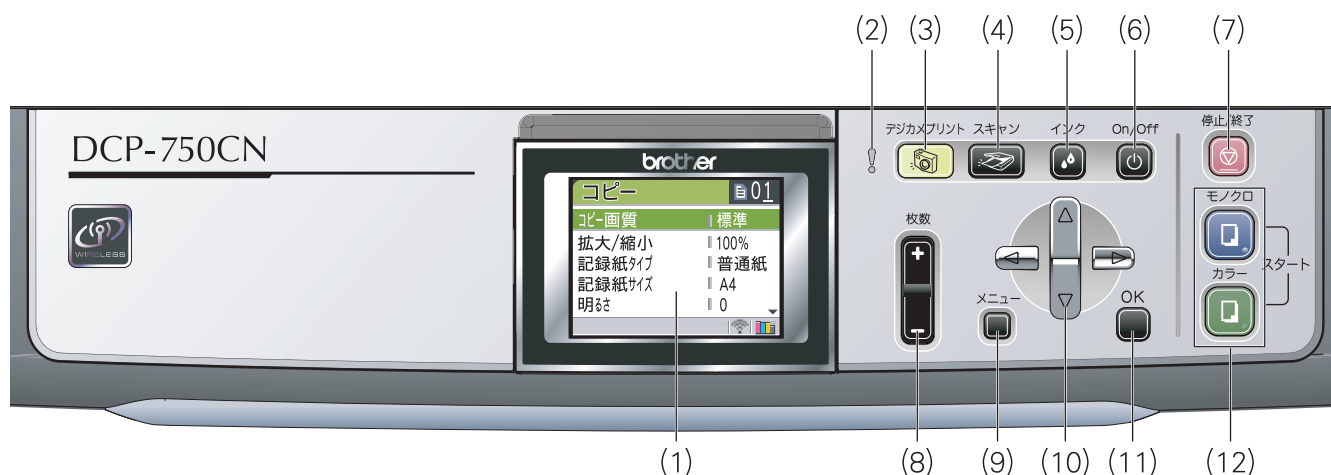
本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
（メモアイコン）	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
（矢印アイコン）	本書内での参照先を記載しています。
（CD-ROM・パソコンアイコン）	「画面で見るユーザーズガイド」への参照先を記載しています。

お願い

本製品の本体ソフトウェア（ファームウェア）やプリンタドライバの最新バージョンを下記のホームページから定期的にご確認ください。常に最新のバージョンに更新してお使いいただくことをおすすめします。
http://solutions.brother.co.jp

操作パネルの名称

⑴ 液晶ディスプレイ	各種メニュー、操作方法を案内するメッセージが表示されます。 また、メモリーカード内の写真を確認することもできます。
⑵ エラーランプ	インク切れなどのエラーが発生したときに赤く点灯します。
⑶ デジカメプリントボタン	メモリーカードの写真を印刷するなど、フォトメディアキャプチャを実行するときに押します。
⑷ スキャンボタン	スキャンや「スキャン TO カード」を実行するときに押します。
⑸ インクボタン	印刷テストやヘッドクリーニングを行うときに押します。
⑹ 電源ボタン	電源をオン / オフするときに押します。 電源をオフにした場合でも、定期的にヘッドクリーニングを行います。
⑺ 停止／終了ボタン	操作を中止するときや設定を終了したときに押します。
⑻ 枚数ボタン	何部コピーするかを設定します。
⑼ メニューボタン	設定できるメニューを表示します。
⑽ ナビゲーションキー	機能や設定などを選択するときに押します。
⑾ OK ボタン	設定した機能を確定（決定）するときに押します。
⑿ モノクロ／カラースタートボタン	原稿をコピーまたはスキャンするときなどに押します。

詳細は、ユーザーズガイドをお読みください。
⇒ユーザーズガイド 19 ページ「操作パネル」

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。
注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

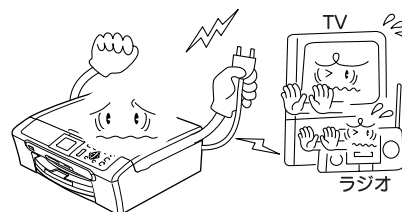
	「してはいけないこと」を示しています。		「しなければいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「分解してはいけないこと」を示しています。		「火気に近づいてはいけないこと」を示しています。
	「水ぬれ禁止」を示しています。		

注意

- 本製品は、情報処理装置など電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づく、クラス B 情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。ユーザーズガイドに従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（コールセンター）0120-590-381」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ユーザーズガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブ（裏表紙）へご注文ください。

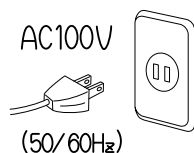
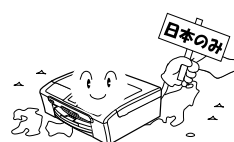
電波障害があるときは

近くに置いたラジオに雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生することがあります。
その場合は電源コードをコンセントから一度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビが正常な状態に回復するようでしたら、次の方法で対処してください。

- 本製品をテレビから遠ざける
- 本製品またはテレビの向きを変える

設置についてのご注意

警告

故障や変形、感電、火災の原因になります。

● 電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。

● 国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。

● 水のかかる場所（浴室や加湿器のそばなど）や、湿度の高い場所には設置しないでください。漏電による感電、火災の原因になります。

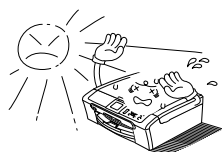
● いちじるしく低温な場所、急激に温度が変化する場所には設置しないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。

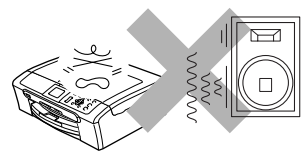
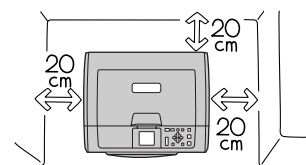
● 火気や熱器具、揮発性可燃物やカーテンに近い場所に設置しないでください。
火災や感電、事故の原因になります。

● 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。本製品からの電波が医療用電機品に影響を及ぼすことがあり、誤作動による事故の原因となります。

注意

本製品は以下の場所に設置しないでください。故障や変形の原因になります。

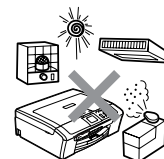
● 温度の高い場所
直射日光が当たるところ、暖房設備などの近く

● 不安定な場所
ぐらついた台の上や、傾いたところなど

● 磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、コタツなどの近く

● 壁のそば
本製品を正しく使用し性能を維持するために周囲の壁から20cm以上はなす

● 傾いたところ
傾いたところに置くと正常に動作しないことがあります

● 風が直接当たるところ
クーラーや換気口の近く

● ほこりや鉄粉、振動の多いところ

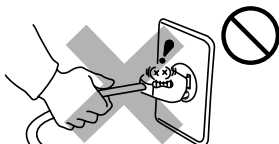
● 換気の悪いところ

● じゅうたんやカーペットの上

電源についてのご注意

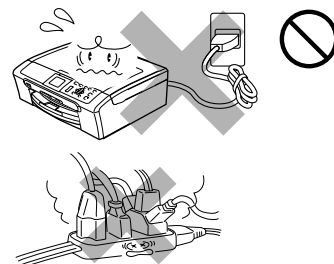
警告

火災や感電、やけどの原因になります。

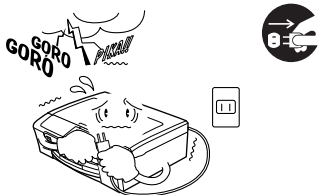
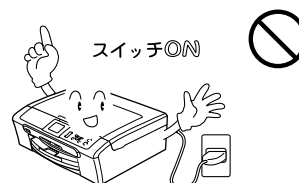
● ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。

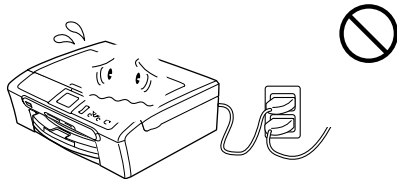
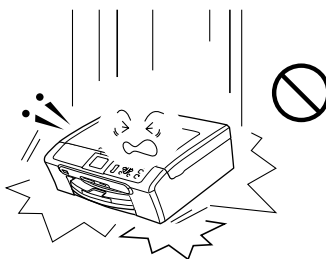
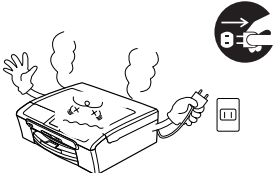
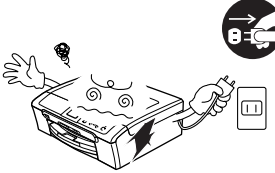
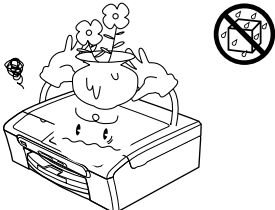
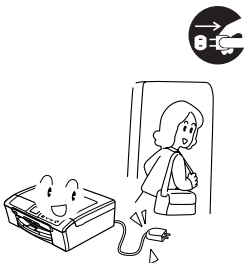
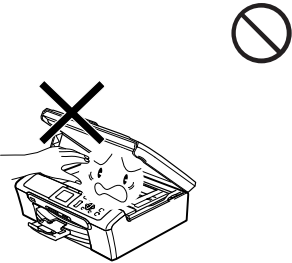
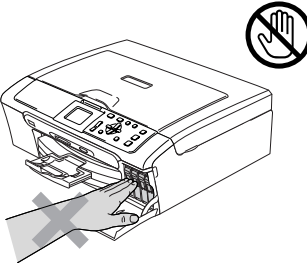
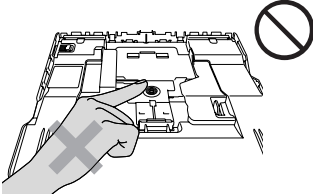
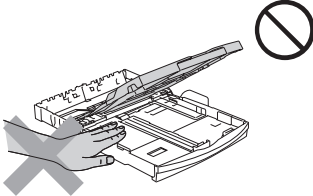
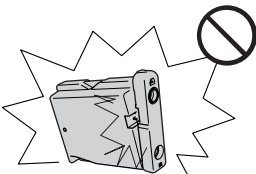
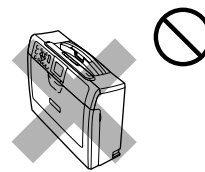
● 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグ（金属ではない部分）を持って抜いてください。

● たこ足配線はしないでください。

● 電源コードを破損するような以下のことはしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 加工する
- 無理に曲げる
- 高温部に近づける
- 引っ張る
- ねじる
- たばねる
- 重いものをのせる
- 挟み込む
- 金属部にかける
- 折り曲げをくりかえす

注意

火災や感電、やけどの原因になります。

● 雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
（電源プラグは抜きやすいところに差し込んでください。）

● 電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。また、本製品の電源を完全に切るためにはコンセントから電源プラグを抜かなければいけません。緊急時に容易に電源が切れるように本製品はコンセントの近くに設置してください。

その他

● 電源コンセントの共用にはご注意ください。複写機などの高電圧機器と同じ電源はさけてください。
誤動作の原因となります。

● 落下、衝撃を与えないでください。

● 本製品を立てて放置しないでください。
インクが漏れる場合があります。

● 本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。

● 梱包されている部品は必ず取り付けてください。

使用についてのご注意

警告

故障、火災、感電、やけど、けがの原因になります。

- 分解、改造をしないでください。修理などは販売店にご相談ください。分解、改造した場合は保障の対象外になります。

- 煙が出たり、変なにおいがしたときは、すぐに電源プラグをコンセントからはずし、コールセンターにご相談ください。

- 本製品を落としたり、破損したときは、電源プラグをコンセントからはずし、コールセンターにご相談ください。

- 内部に異物が入ったときは、電源プラグをはずして、コールセンターにご相談ください。

- 本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないようにご注意ください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

- 火気を近づけないでください。

- 電源コードのホコリなどは定期的にとってください。湿気などで絶縁不良の原因となります。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布でふいてください。
- 電源コードは、確実に差し込んでください。

注意

火災、感電、やけど、けがの原因になります。

- 長期不在するときは、安全のため電源プラグをコンセントからはずしてください。

- 本体カバーを閉めるときに、指などをはさまないでください。

- インク挿入口に手や異物を入れないでください。

- 本製品底面の部分に手を触れないでください。

- スライドトレイの回転部に手をはさまないでください。

- 記録紙トレイのトレイカバーを閉めるときに、トレイの端に手を置かないでください。

- インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入らないように注意してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。
- 誤ってインクを飲まないでください。
- インクカートリッジは強く振らないでください。強く振ったり振り回したりすると、インクカートリッジからインクが漏れることがあります。

電波に関するご注意

本製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載（内蔵）しています。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品のチャンネルを変更するか、または電波の発射を停止してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りの場合は、弊社「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

● 電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

「2.4」：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。

「DS」：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）

「OF」：変調方式が OFDM 方式を表す。（IEEE802.11g のとき）

「4」：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。

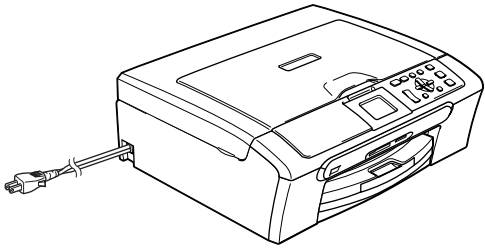
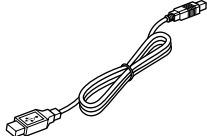
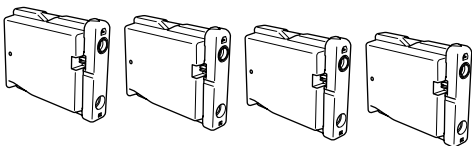
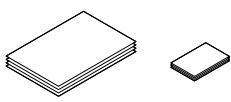
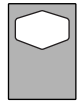
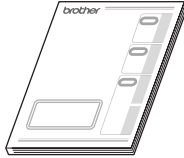
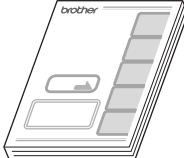
「---」：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

目次

付属品を取り付ける

本製品を箱から出し、付属品の確認や取り付けを行います。

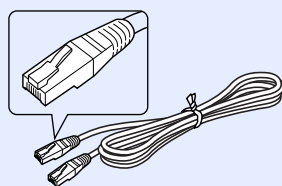
… 箱の中身を確認します

… 付属の用紙を記録紙トレイにセットします

1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品が揃っていることを確かめてください。本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあった場合、違うものが入っていた場合、破損していた場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-590-381」にご連絡ください。

● 取扱説明書

注意

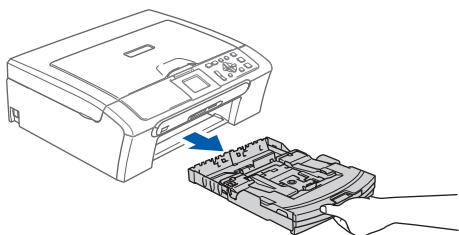
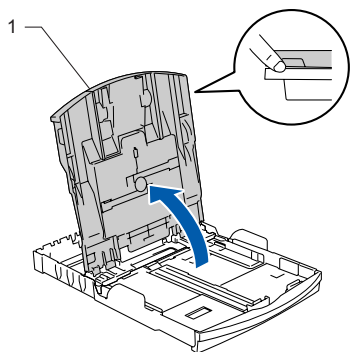
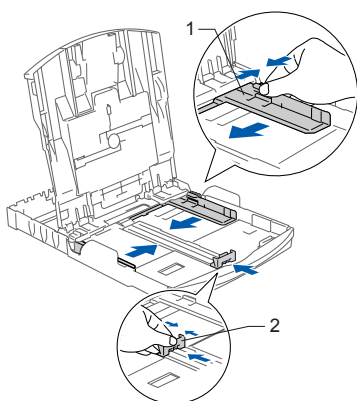
■ 本製品をネットワークに接続する LAN ケーブルは同梱されておりません。LAN 環境でお使いになる場合は、カテゴリ 5（100BASE-TX 用）のストレートケーブルをお買い求めの上、お使いください。

箱を開けたときは

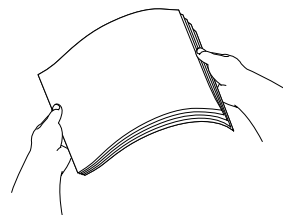
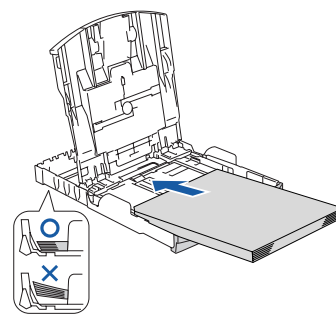
箱から本製品を取り出したときは、固定用テープをはがしてください。
また、箱や梱包材、保護部材 (⇒ 14 ページ「インクカートリッジを取り付ける」）は廃棄せずに保管してください。

2 用紙をセットする

「印刷テスト」を行うために、記録紙トレイに付属の記録紙（A4）をセットします。

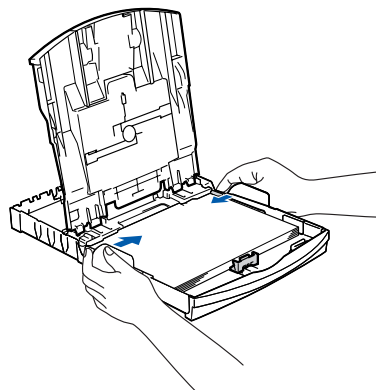
記録紙トレイには、A4 サイズの紙を約 100 枚までセットできます。セットできる記録紙の詳細については、ユーザーズガイドをご覧ください。
⇒ユーザーズガイド 22 ページ「記録紙のセット」

1 記録紙トレイを引き出す

2 トレイカバー（1）を開く

3 幅のガイド（1）と長さのガイド（2）をつまんで動かし、記録紙のサイズに合わせて広げる

4 記録紙をさばく

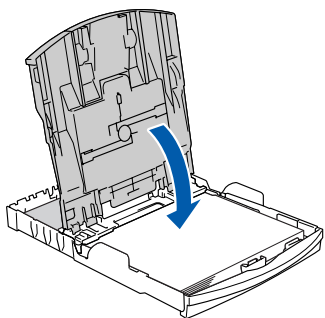
紙づまりや給紙ミスがないように、記録紙をさばきます。また､記録紙がカールしていないことを確認してください。

5 印刷したい面を下にして上側から先に記録紙をセットする

記録紙の先端がコツンと当たるところまでセットします。強く押し込まないでください。

6 幅のガイドと長さのガイドを、記録紙サイズに合わせて調節する

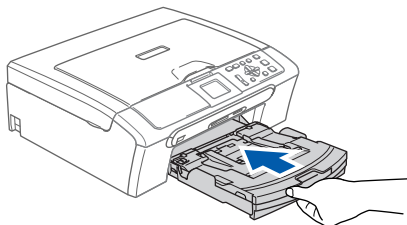
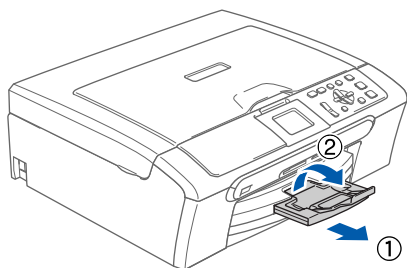
両手で幅のガイドを寄せるように調節します。

記録紙が記録紙トレイの中で平らになっていることを確認してください。また、幅と長さのガイドが記録紙に合っていることを確認してください。

注意

- トレイカバーが倒れて､指をはさまないようにご注意ください。
- トレイカバーが倒れないよう、平らな場所で行ってください。

7 トレイカバーを閉じる

8 記録紙トレイを元にもどす

記録紙トレイをゆっくりと確実に本製品に戻します。

トレイを強く押し込むと紙づまりの原因になります。力を入れて押し込まないでください。

9 トレイに手をそえ、記録紙ストッパーを「カチッ」と音がするまで確実に引き出す

設置・接続する

本製品の準備が終わったら、次は電源に接続し、実際に印刷できるかどうかテストします。

… 本製品にインクカートリッジを取り付けます。

… 印刷品質のチェックを行います。

… 現在の日付と時刻を合わせます。

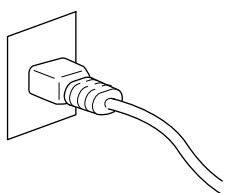
1 インクカートリッジを取り付ける

警告

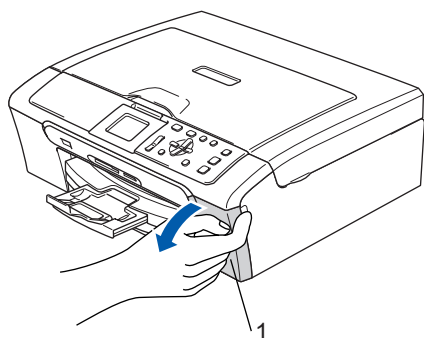
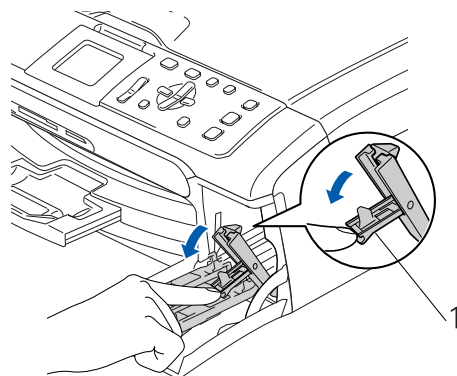
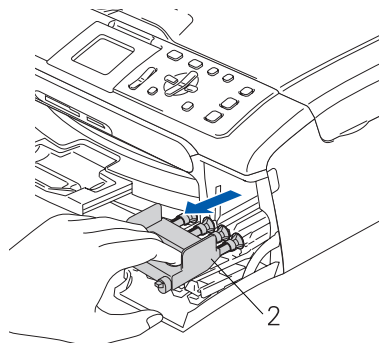
● 誤ってインクが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれた場合は、医師にご相談ください。

注意

■ 本製品は、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングします。そのため、印刷をしていなくてもインクが消費されます。

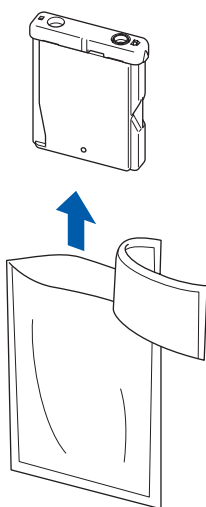
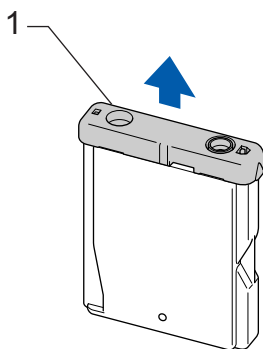
1 電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認する

2 液晶ディスプレイの表示を確認する

液晶ディスプレイには【カートリッジがありません】と表示されています。また、エラーランプ（!）が点灯しています。

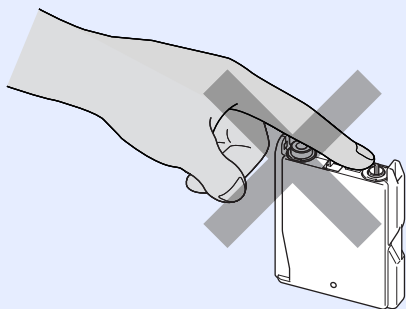
3 インクカバー（1）を開く

4 レバー（1）を下に引く

5 インク挿入口にセットされている黄色い保護部材（2）を取り出す

注意

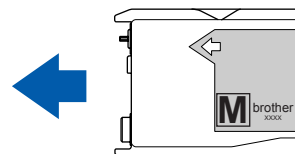
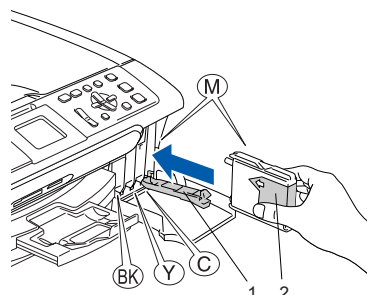
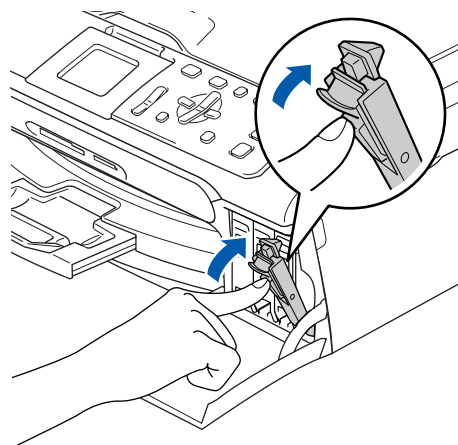
■ 保護部材は捨てないでください。本製品を輸送する時に必要です。

6 インクカートリッジを準備する

本製品の付属品のインクカートリッジを開封します。

7 インクカートリッジについている、黄色いキャップ（1）を取る

インクカートリッジの開封時にキャップが外れることがありますが、品質に影響はありませんので、そのまま取り付けてください。

注意

■ インクカートリッジのインク開口部には手を触れないでください。インク開口部はインクで濡れています。衣類につくとシミになりますのでご注意ください。

8 インクカートリッジを取り付ける

レバーの色（1）とインクカートリッジの色（2）を合わせてください。

9 インクカートリッジを押し込むようにレバーをゆっくりと、カチッと音がするまで確実に押す

10 インク挿入口カバーを閉じる

自動的に約 4 分間、プリントヘッドのクリーニングが行われます。

クリーニングを行う音がしますが、異常ではありませんので、電源を切らないでください。

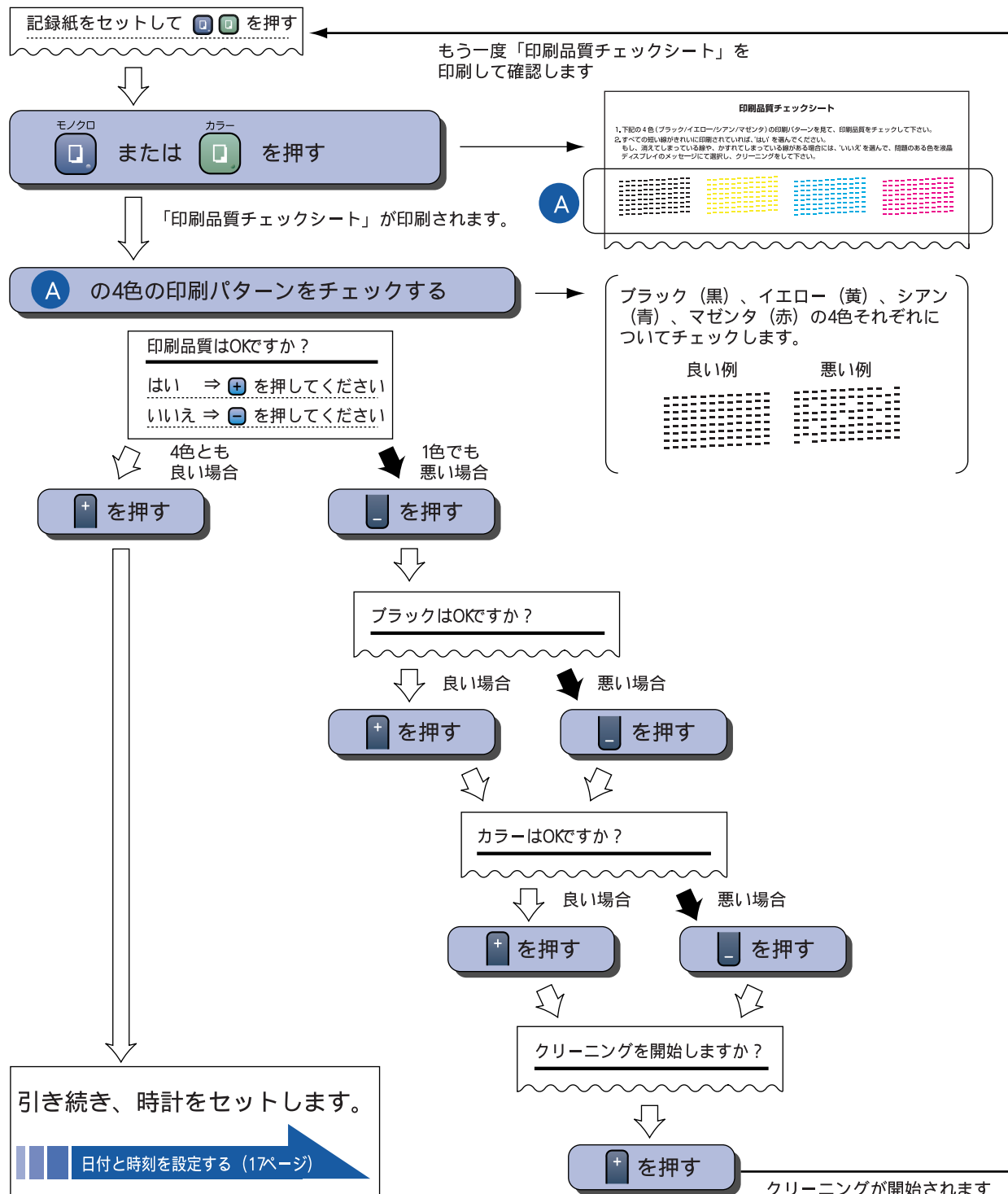
【インク切れ】と表示された場合は、インクカートリッジが正しくセットされているか確認してください。

プリントヘッドのクリーニングが終わると、【記録紙をセットして を押す】と表示されます。

引き続き、印刷テストへ進みます。

「印刷テストをする」（16 ページ）

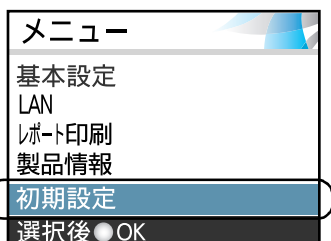
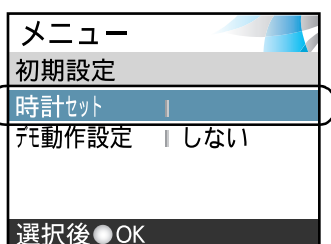
2 印刷テストをする

プリントヘッドのクリーニングが終わると、ディスプレイに【記録紙をセットして [モノクロ] [カラー] を押す】と表示されます。
以下の手順にしたがって、印刷品質のチェックを行います。

- クリーニングを繰り返しても印字品質が悪い場合は、3～5時間放置した後で、再度「印刷品質チェックシート」を印刷してみてください。
- インクをしっかり取り付けずに印刷テストをしてしまった場合、5回以上クリーニングを行わないと印刷品質が正常にならないことがあります。

3 日付と時刻を設定する［時計セット］

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻は本製品が自動メンテナンスを行うときや、スキャン TO カードのファイル名として使用されます。（液晶ディスプレイには、日時は表示されません。）

1 メニュー を押し、▲▼ で【初期設定】を選び、

OK を押す

2 ▲▼ で【時計セット】を選び、OK を押す

日付と時刻の入力画面が表示されます。

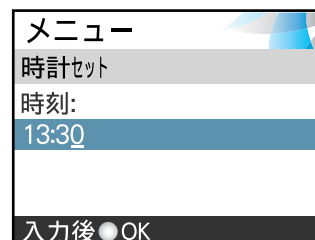
3 ▲▼ で西暦の下 2 桁を入力し、OK を押す

4 ▲▼ で月を 2 桁で入力し、OK を押す

5 ▲▼ で日付を 2 桁で入力し、OK を押す

6 ▲▼ で時刻を 24 時間制で入力し、OK を押す

例）13：30 と設定する場合

▲▼ で「13」を選び、▶ を押したら、▲▼ で「30」を選び、OK を押す。

7 停止/終了 を押す

設定を終了します。

現在の日付と時刻を確認する場合は、設定内容リストを印刷してください。
⇒ユーザーズガイド 72 ページ「本製品の設定内容や機能を確認する」

電源コードを抜いた場合は、日付と時刻の設定をし直してください。

間違えて入力したときは

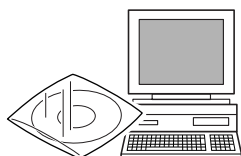
日付や時刻を間違えて入力したときは、停止/終了 を押して、始めから入力し直してください。

パソコン（Windows®）に接続する

本製品をパソコン（Windows® 機）と接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、付属のドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。（Macintosh® をお使いの方は、「STEP3　Macintosh® に接続する」をお読みください。）

… 動作環境や制限事項を確認します

… 本製品をプリンタやスキャナとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします

**プリンタ、スキャナなどの各機能の使いかた
については、付属のCD-ROMに収録されている
画面で見るユーザーズガイド（HTML形式）をご覧ください。**

※ Windows® のパソコンにドライバをインストールした後は、Windows® の［スタート］メニューから「画面で見るユーザーズガイド」を閲覧できます。

1 インストールの前に

本製品をパソコンと接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、ドライバや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。
ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、パソコンの動作環境を確認してください。

ドライバとは、本製品をプリンタやスキャナとして使用できるようにするためのソフトウェアです。

CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

インストール
本製品をプリンタやスキャナとして使用するために必要なドライバをインストールします。また、本製品をより便利にお使いいただくために以下のソフトウェアもインストールします。 • Presto!® PageManager® TWAIN/WIA に準拠した、スキャンしたファイルを管理するソフトウェアです。 • ControlCenter3 スキャナ機能などさまざまな機能の入り口となるソフトウェアです。 • TrueType フォント ブラザーオリジナルの日本語フォントです。インストール時に「カスタム」を選ぶと、インストールできます。
その他ソフトウェアとユーティリティ
各種ドライバ、ソフトウェアを追加インストールできます。 • BRAdmin Professional ネットワークプリンタなどネットワーク上で使用する機器を管理できるソフトウェアです。 • オートマチックドライバインストーラ • ネットワーク印刷ソフトウェア (Windows® 98/98SE/Me のみ) ネットワーク環境で本製品を使う場合に便利なツールです。詳しくは、画面で見るユーザーズガイドをご覧ください。 • NewSoft® Presto!® Image Folio 画像を編集できるソフトウェアです。 • Brother 日本語 OCR スキャンして読み取った原稿を、文字データ（テキストデータ）に変換するソフトウェアです。

ユーザーズガイド
「画面で見るユーザーズガイド」(HTML 形式）がパソコン上で閲覧、印刷できます。
オンラインユーザー登録
オンラインでユーザー登録を行います。
サービスとサポート
• ブラザーホームページ ブラザーのホームページへリンクします。 • ソリューションセンター インターネット経由で、本製品の最新情報を閲覧したり、最新データのダウンロードが行えます。 • ブラザーダイレクトクラブ インクカートリッジなどが購入できるオンラインショップへリンクします。
修復インストール
インストールがうまくいかなかった場合にクリックすると、ドライバを自動的に修復します。 ※ USB ケーブルで接続している場合にのみ使用できます。

動作環境

本製品とパソコン（Windows®）を接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

OS ／ CPU ／メモリー
Windows® 98/98SE/Me/2000 Professional Intel Pentium® II プロセッサ 300MHz（Intel Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /64MB（推奨 256MB）以上 Windows® XP Intel Pentium® II プロセッサ 300MHz（Intel Pentium® 互換 CPU 含む）以上 /128MB（推奨 256MB）以上 Windows® XP Professional x64 Edition AMD Opteron™ プロセッサ AMD Athlon™64 プロセッサ Intel® EM64T に対応した Intel® Xeon™ Intel® EM64T に対応した Intel® Pentium4 256MB （推奨 512MB ）以上 ※ CD-ROM ドライブ必須 ※ 本製品のすべての機能を快適にご使用いただくために、Intel® Pentium® III プロセッサ 1GHz 以上の CPU とメモリー容量256MB以上のパソコンでのご利用をおすすめします。
ディスク容量
430MB 以上の空き容量
Web ブラウザ
Microsoft Internet Explorer 5 以上が必要です。 ※ Microsoft Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェース
• USB2.0 フルスピード • ネットワーク（10BASE-T）/（100BASE-TX） • 無線ネットワーク（IEEE802.11b/g） ※ LAN ケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ USB2.0 ハイスピード対応のパソコンでもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。 ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。

CPU のスペックやメモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

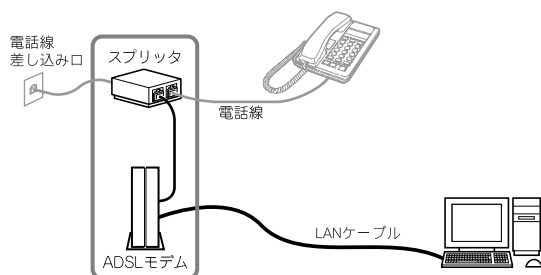
Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンする必要があります。

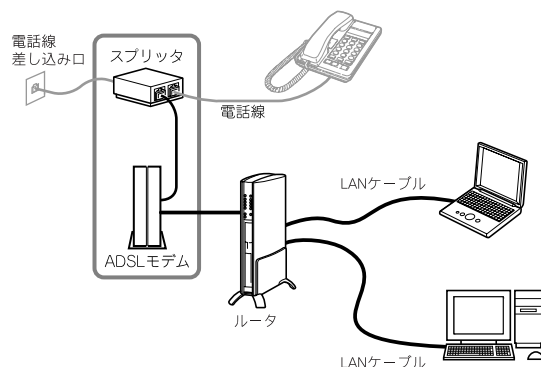
ネットワーク環境（有線 LAN）で複数のパソコンから使用する場合

ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本製品を LAN ケーブルで接続すると、どのパソコンからも本製品をプリンタ、スキャナとして利用することができます。

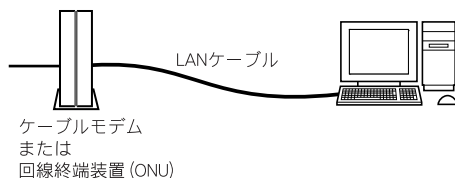
本製品を接続する前

● 一般的な ADSL 環境での接続例

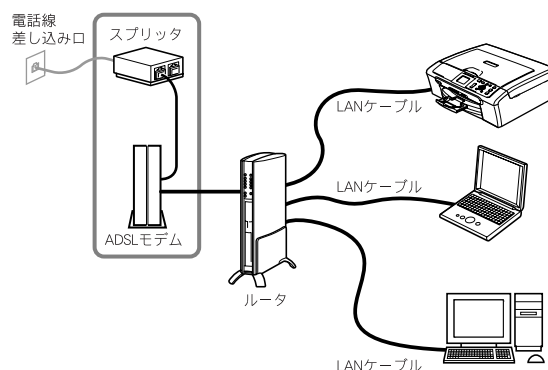
- パソコンが 1 台の場合
  ADSL モデムとパソコンが LAN ケーブルで接続されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

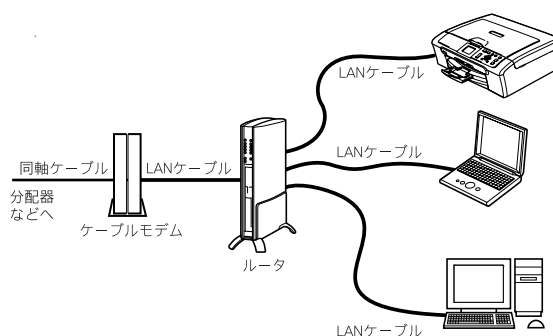
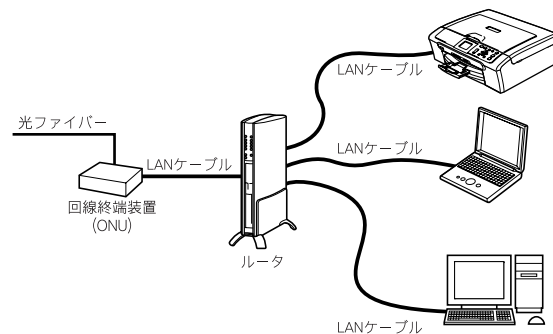
- パソコンが 2 台の場合
  複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルータ」が導入されています。

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

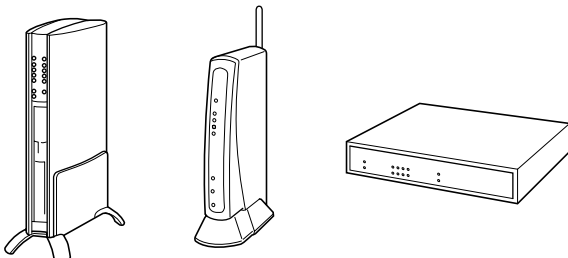
- パソコンが 1 台の場合
  ケーブルモデムまたは回線終端装置とパソコンが LAN ケーブルで接続されています。

本製品を接続した後

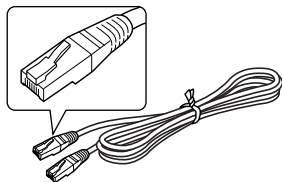
新たに LAN ケーブルを使って、本製品とルータを接続します。

● 一般的な ADSL 環境での接続例

※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

● 一般的な CATV 環境での接続例

● 一般的な光ファイバー環境での接続例

ネットワーク接続に必要なものの準備

(1) ルータ

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。

(2) LAN ケーブル

本製品とルータを接続するのに必要です。カテゴリ 5（100BASE-TX 用）のストレートケーブルをお使いください。

 ルータの導入・接続方法については、お使いのルータの取扱説明書をご覧ください。

 ADSL モデム・回線終端装置などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください。

ウィルス対策ソフトをお使いの場合

パソコンに、ファイアウォールなどの機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、いったん停止させるか UDP のポート 137 を有効に設定してから、ドライバのインストールを行ってください。設定方法についてはソフトウェア提供元へご相談ください。

準備ができたら、「LAN ケーブルで接続する」へ進みます。

Windows® の場合

「LAN ケーブルで接続する場合」（29 ページ）

Macintosh® の場合

「LAN ケーブルで接続する場合」（44 ページ）

ファイアウォールやウィルス対策ソフトをお使いの場合の注意事項

ウィルス対策ソフトのファイアウォール機能や、Windows® のファイアウォール機能をお使いの場合は、インストールの前に、ファイアウォールを無効にしてください。

A) パーソナルファイアウォール（ウィルス対策ソフトなど）をお使いの場合

パソコンに、ファイアウォールなどの機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、いったん停止させるか UDP のポート 137 を有効に設定してから、ドライバのインストールを行ってください。設定方法については、ソフトウェア提供元へご相談ください。

B)Windows® XP（ServicePack1）のパーソナルファイアウォール機能について

「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

(1) コントロールパネルから、［ネットワーク接続］をクリックする

(2) 使用しているネットワークアイコン（ローカルエリア接続など）を右クリックし、［プロパティ］をクリックする

(3) ［詳細設定］タブをクリックする

(4) ［インターネットからこのコンピュータへのアクセスを制御したり防いだりして、コンピュータとネットワークを保護する］のチェックを外す

(5) ドライバのインストールが終わったら、印刷ができることを確認して、ファイアウォールを有効に戻す

ドライバのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、ネットワークスキャンやネットワーク PC-FAX などの一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、ファイアウォールの設定を変更してください。

パーソナルファイアウォールやウィルス対策ソフトなどをお使いの場合、設定を変更する方法については、お使いのソフトウェアのマニュアル、ヘルプをご覧いただくか、ソフトウェアの提供元にご相談ください。

C)Windows® XP（ServicePack2）/ XP Professional x64 Edition の パーソナルファイアウォール機能について

「Windows ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、下記の手順で無効にしてから、ドライバのインストールを行ってください。

(1) コントロールパネルから、［ネットワークとインターネット接続］－［Windows ファイアウォール］をクリックする

(2) ［全般］タブが選択されている画面で、［無効（推奨されません）］をクリックする

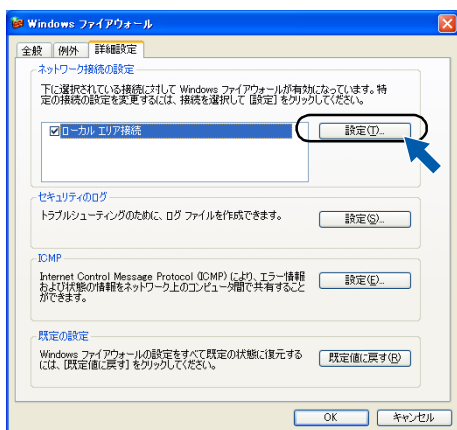
(3) ドライバのインストールが終わったら、印刷ができることを確認して、ファイアウォールを有効に戻す

ドライバのインストール終了後、ファイアウォールを有効に戻すと、ネットワークスキャンやネットワーク PC-FAX などの一部の機能が利用できなくなります。これらの機能を使用する場合は、以下の手順でファイアウォールの設定を変更してください。

(1) コントロールパネルから、［ネットワークとインターネット接続］－［Windows ファイアウォール］をクリックする

◆ Windows ファイアウォールダイアログボックスが表示されます。

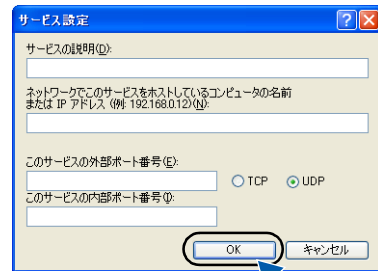
(2) ［詳細設定］タブをクリックする

(3) 「ネットワーク接続の設定」の［設定］をクリックする

(4) 「サービス」の［追加］をクリックする

◆ サービス設定ダイアログボックスが表示されます。

● ネットワークスキャン機能を使用するために必要な設定を行う

(5) 以下の情報を入力し、［OK］をクリックする

- サービスの説明
  任意の名前を入力します。（例：Brother NetScan）
- ネットワークでこのサービスをホストしているコンピュータの名前または IP アドレス
  本製品に割り当てた IP アドレスを入力します。
- このサービスの外部ポート番号／
  このサービスの内部ポート番号
  2 箇所とも、「54925」を入力し、プロトコル（TCP/UDP）は、「UDP」を選択します。

● ネットワーク PC-FAX 機能を使用するために必要な設定を行う

(6) もう一度、［追加］をクリックする

(7) 以下の情報を入力し、［OK］をクリックする

- サービスの説明
  任意の名前を入力します。（例：Brother PC-FAX RX）
- ネットワークでこのサービスをホストしているコンピュータの名前または IP アドレス
  本製品に割り当てた IP アドレスを入力します。
- このサービスの外部ポート番号／
  このサービスの内部ポート番号
  2 箇所とも、「54926」を入力し、プロトコル（TCP/UDP）は、「UDP」を選択します。

(8) 追加した設定にチェックが入っていることを確認して、［OK］をクリックする

◆ 1 つ前のダイアログボックスに戻ります。

(9) ［OK］をクリックして、ダイアログボックスを閉じる

◆ 設定が有効になります。

上記を設定しても、パソコンから本製品に通信ができない場合は、ネットワーク PC-FAX 機能を使用するために必要な設定方法と同様の操作で、以下のサービスを追加してください。

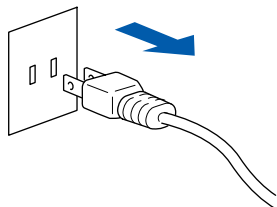
- サービスの説明：任意の名前を入力
- ネットワークでこのサービスをホストしているコンピュータの名前または IP アドレス：本製品に割り当てた IP アドレス
- このサービスの外部ポート番号／このサービスの内部ポート番号：2 箇所とも「137」を入力し、プロトコル（TCP/UDP）は、「UDP」を選択

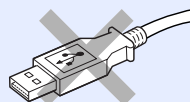
2 ドライバとソフトウェアをインストールする

注意

- ■ インストールをする前に、「STEP1　付属品を取り付ける」「STEP2　設置・接続する」が終わっていることをご確認ください。
- ■ メモリーカードが本製品のカードスロットに差し込まれていないことをご確認ください。
- ■ 起動しているアプリケーションがある場合は、終了してからインストールを始めてください。
- ■ 本製品に USB ケーブルと LAN ケーブルを同時につないでご使用になりたい場合は、手順にしたがって両方のインストールを行ってください。このとき、LAN ケーブルと USB ケーブルを積み上げて、本体内部の溝におさめてください。（コア付きの USB ケーブルはご使用になれません。）

USB ケーブルで接続する場合

1 本製品の電源コードをコンセントから外す

注意

- ■ ここではまだ USB ケーブルは接続しないでください。

2 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンします。

3 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

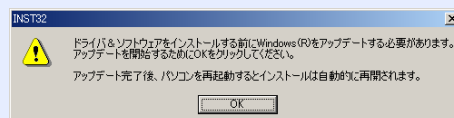
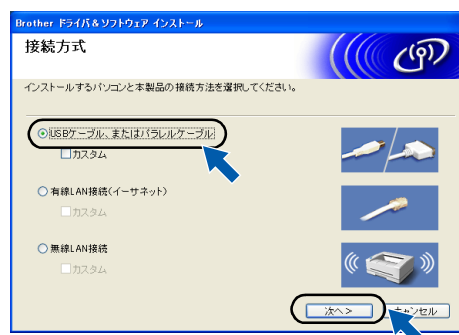
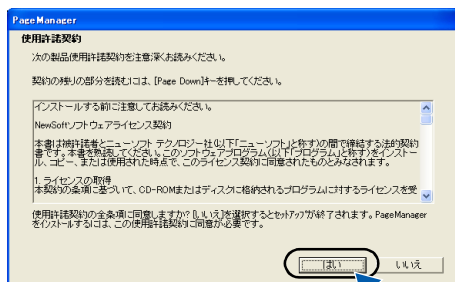
メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

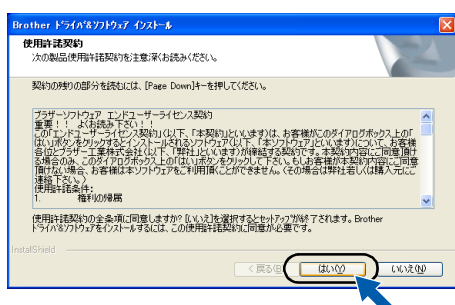
4 「インストール」をクリックする

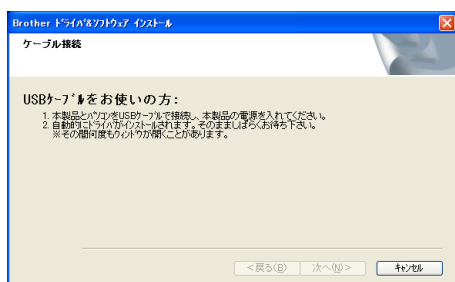
ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

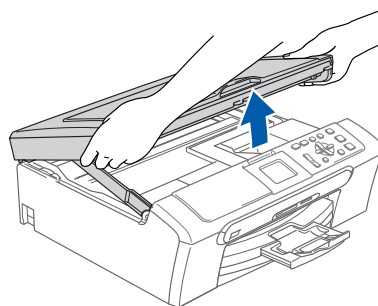
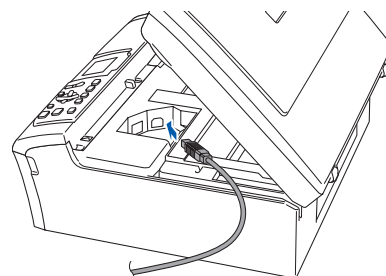
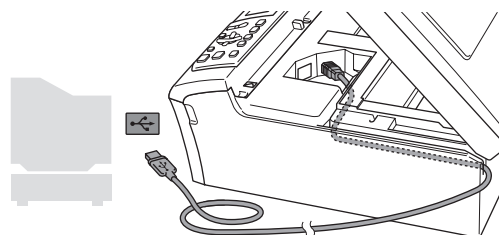
注意

- ■ 以下の画面が表示されたときは、［OK］をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンが再起動すると、自動的にインストールが続行されます。

5 「USB ケーブル、またはパラレルケーブル」を選び、［次へ］をクリックする

6 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、[はい] をクリックする

Presto!® PageManager® がインストールされます。

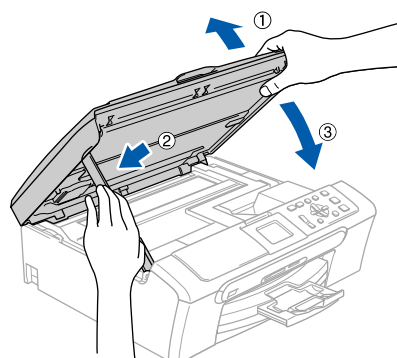
Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

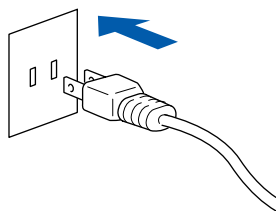
7 使用許諾契約の内容を確認し、[はい] をクリックする

Windows® XP をお使いの場合は、ウインドウが何度も開いたり、ディスプレイが何度もついたり消えたりする場合もありますが、そのまましばらくお待ちください。

8 パソコンにケーブル接続の画面が表示されたら、本製品とパソコンを USB ケーブルで接続する

(1) 本製品の本体カバーを開ける

本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。

(2) USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続する

(3) USB ケーブルを本製品の溝におさめ、パソコンに USB ケーブルを接続する

(4) 本体カバーを閉じる

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ (1) 、本体カバーサポートをゆっくり押しながら (2) 、本体カバーを閉めます。

注意

■ 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

9 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

インストールが自動的に開始されます。
インストール中に、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、ユーザー登録画面が表示されるまで、しばらくおまちください。

10 ユーザー登録をする

すぐにユーザー登録をする場合は［本製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は手順 11 に進みます。

11 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

12 ［完了］をクリックする

パソコンが再起動します。
ドライバが正しくインストールされなかった場合は、再起動したあと、自動的にインストール診断ツールが起動します。画面の指示に従ってください。

13 「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

14 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする

15 ［Brother 日本語 OCR］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

Brother日本語OCRのインストールが終了しました。

ドライバがうまくインストールできないときは

ドライバを手順通りにインストールできなかった場合は、CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットして表示される画面から［修復インストール］をクリックして、再度インストールし直してください。

Presto!®PageManager® や Brother 日本語 OCR がうまくインストールできないときは、一度アンインストールをしてから、再度インストールし直してください。

ドライバをアンインストールするときは

ドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-750CN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

LAN ケーブルで接続する場合

ハブまたはルータを使用して、本製品を LAN ケーブルで接続します。複数のパソコンから本製品をプリンタ、スキャナとして利用できるようになります。

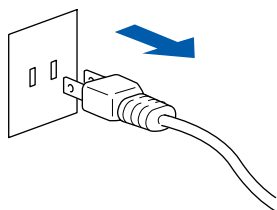
注意

■ インストールの前に、本製品の【ネットワーク I/F】設定が【有線 LAN】になっていることを確認してください。

【ネットワーク I/F】は メニュー を押し、▲▼ で【LAN】メニューの【ネットワーク I/F】を選び、OK を押すと確認できます。

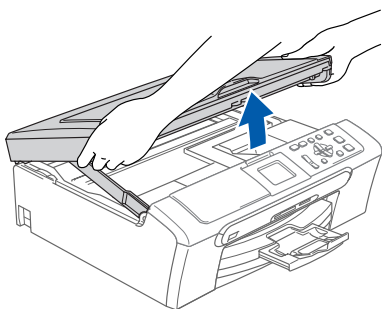
■ 本製品のネットワークインターフェースは、有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することはできません。

1 本製品の電源コードをコンセントから外す

注意

■ 本製品にメモリーカードが差し込まれていないことを確認してください。

■ USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本製品から外してください。

2 本製品を LAN ケーブルで接続する

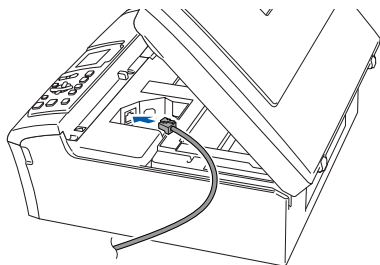
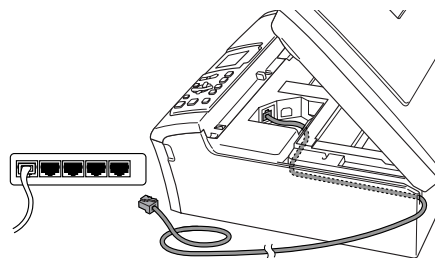
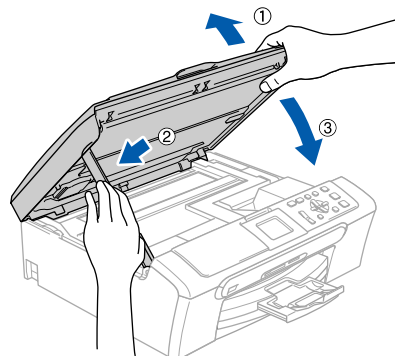
(1) 本製品の本体カバーを開ける

本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。

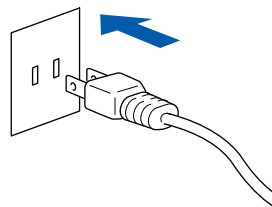
(2) LAN ケーブル接続端子に LAN ケーブルを接続する

(3) LAN ケーブルを本製品の溝におさめ、ハブまたはルータの LAN ポートに LAN ケーブルを接続する

(4) 本体カバーを閉じる

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（1）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（2）、本体カバーを閉めます。

注意

■ 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

3 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

4 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンします。

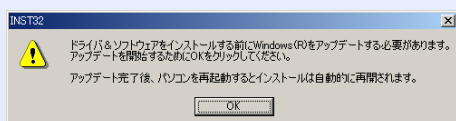
5 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする

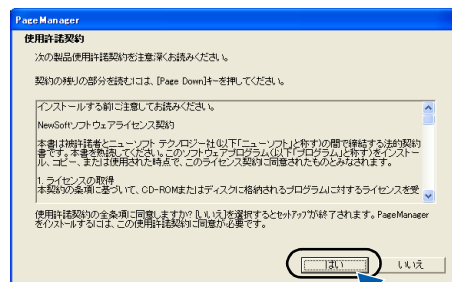
モデルを選ぶ画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

> 画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

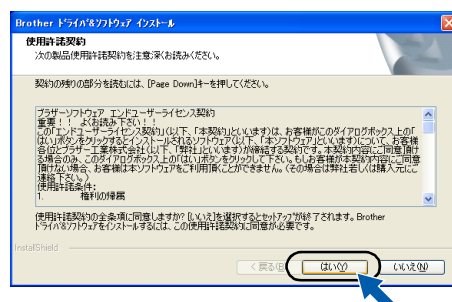
6 「インストール」をクリックする

注意

■ 以下の画面が表示されたときは、[OK] をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンが再起動すると、自動的にインストールが続行されます。

7 「有線 LAN 接続」を選び、[次へ] をクリックする

8 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、[はい] をクリックする

Presto!® PageManager® がインストールされます。

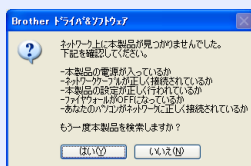
Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

9 使用許諾の内容を確認し、[はい] をクリックする

ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

このとき、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのままにしばらくおまちください。

> ネットワーク上に複数のブラザー製品がある場合は、インストールする製品を一覧から選び、[次へ] をクリックしてください。

注意

■ 以下の画面が表示されたときは、記載内容を確認し、［はい］をクリックして再度検索を行います。

それでも検索されない場合は、［いいえ］をクリックし、表示される画面の指示にしたがって、ノード名や IP アドレスなどを設定してください。

■ Windows® ファイアウォール、パソコンにインストールされているセキュリティツールのファイアウォールの設定が有効になっている場合も、上記の画面が表示されます。ファイアウォールの設定を確認し、無効にしてください。
⇒ 23 ページ「ファイアウォールやウィルス対策ソフトをお使いの場合の注意事項」

10 ユーザー登録をする

すぐにユーザー登録をする場合は［本製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は手順 11 に進みます。

11 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

12 ［完了］をクリックする

パソコンが再起動します。
ドライバが正しくインストールされなかった場合は、再起動したあと、自動的にインストール診断ツールが起動します。画面の指示に従ってください。

13 「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

14 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする

15 ［Brother 日本語 OCR］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

Brother 日本語 OCR のインストールが終了しました。

ドライバをアンインストールするときは

ドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-750CN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

無線 LAN 環境に接続する

本製品を無線 LAN アクセスポイントや無線 LAN 対応のパソコンと、無線で接続します。複数のパソコンから無線で、本製品をプリンタ、スキャナとして利用できるようになります。

無線 LAN 環境で使用する場合の注意点

● 設置に関する注意

- 本製品を無線 LAN アクセスポイント（または無線 LAN 対応のパソコン）の近くに設置してください。
- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線 LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。

● 通信に関する注意

- 環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷することをおすすめします。

無線 LAN に関する用語

● SSID とは

接続先のネットワークを識別するための ID です。接続先の SSID を本製品に設定することによって、無線での通信が行えます。
無線 LAN アクセスポイントの設定によっては、セキュリティの強化のために、SSID を非表示にする機能が有効になっている場合があります。（SSID のいんぺい）

● 認証方式と暗号方式について

無線 LAN を使用する場合、通信内容を盗み見られたり、ネットワークに不正に侵入されるのを防ぐために、セキュリティの設定が必要です。セキュリティに関する設定として、「認証方式」と「暗号化方式」があります。本製品は、以下の方式をサポートしています。

- 認証方式
  オープンシステム認証、共有キー認証、WPA-PSK/WPA2-PSK
- 暗号化方式
  WEP、TKIP、AES

● インフラストラクチャ通信

インフラストラクチャ通信のネットワークでは、ネットワークの中心に無線 LAN アクセスポイントが設置されています。無線 LAN アクセスポイントは、有線のネットワークへ橋渡しをする他にゲートウェイとしても機能します。本製品をインフラストラクチャモードに設定している場合は、すべての印刷ジョブを無線 LAN アクセスポイントを経由して受け取ります。

● アドホック通信

アドホック通信のネットワーク（ピアツーピアネットワークともいいます）では、無線 LAN アクセスポイントが存在しません。それぞれの無線機器は個別に直接通信します。本製品をアドホックモードに設定している場合は、印刷データを送信するコンピュータからすべての印刷ジョブを直接受け取ります。

> 用語について詳しくは、画面で見るユーザーズガイドをご覧ください。
> ⇒画面で見るユーザーズガイド「ネットワーク設定」

ご使用の無線 LAN アクセスポイントが AOSS™ に対応している場合は、かんたんに無線 LAN の設定を行えます。ご使用の無線 LAN アクセスポイントに以下のロゴが付いているかご確認ください。

AOSS™ に対応していない場合は、次ページの「操作パネルから無線 LAN の設定をする」へ進んでください。

注意

■ 無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品の LAN 設定を初期化してから進めてください。
初期化方法　⇒ 38 ページ「LAN 設定を初期化する」

1 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

2 無線LANアクセスポイントのAOSS™ボタンを押す

詳しい設定方法は、お使いの無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

3 本製品のネットワーク I/F を切り替える

(1) 本製品の メニュー を押し、▲▼ で【LAN】を選び、OK を押す

(2) ▲▼ で【ネットワーク I/F】を選び、OK を押す

◆ 本製品の液晶ディスプレイに現在の設定が表示されます。

(3) ▲▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す

◆ 設定が完了します。

4 ▲▼ で【無線設定】を選び、OK を押す

5 ▲▼ で【AOSS】を選び、OK を押す

AOSS™ 機能を使って、自動接続が開始されます。

- 【通信エラー】と表示された場合は、もう一度上記の手順をお試しください。
- 設定がうまくいかない場合は、一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけてください。
- 無線電波の強さは、液晶ディスプレイの待ち受け画面で確認できます。

無線 LAN の設定は終了しました。引き続き、ドライバとソフトウェアのインストールを行ってください。

36 ページ 「操作パネルから無線 LAN の設定をする」手順 9

注意

- 本製品にメモリーカードが差し込まれていないことを確認してください。
- USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本製品から外してください。
- 無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品の LAN 設定を初期化してから進めてください。⇒ 38 ページ「LAN 設定を初期化する」
- 本製品のネットワークインターフェースは、有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することはできません。
- アドホックモードで接続する場合は、接続先のパソコンの設定もアドホックモードにする必要があります。
- 無線 LAN の設定について詳しくは、「画面で見るユーザーズガイド」をご覧ください。

Windows® XP のパーソナルファイアウォール機能や、パーソナルファイアウォールをお使いの場合は、ファイアウォール機能を無効にしてからインストールを行ってください。⇒ 23 ページ「ファイアウォールやウィルス対策ソフトをお使いの場合の注意事項」

本製品の MAC アドレス（イーサネットアドレス）を調べるときは、「LAN 設定内容リスト」を印刷します。
⇒ 52 ページ「ネットワークの設定内容を印刷する」

1 お使いの無線 LAN アクセスポイントの設定を書き留める

以下に記入してください。

アドホックモードの場合は、接続するパソコン上で設定を行い、その設定内容を書き留めてください。また、接続先のパソコンの設定もアドホックモードに設定する必要があります。

SSID（必須）*1	
WEP キー *2、3	
WPA-PSK *3 (TKIP/AES) WPA2-PSK (AES)	

*1 SSID のいんぺい機能を有効にしている場合は、一時的に無効にしてご確認ください。

*2 WEP キーは、次の規定に従い、64bit または 128bit キーに対応する値を ASCII 文字か 16 進数フォーマットで記入します。

- 64(40)bit　ASCII 文字：半角 5 文字で入力します。
  例）"Hello"（大文字と小文字は区別されます）
- 64(40)bit　16 進数：10 桁の 16 進数で半角入力します。
  例）"71f2234aba"
- 128(104)bit　ASCII 文字：半角 13 文字で入力します。
  例）"Wirelesscomms"（大文字と小文字は区別されます）
- 128(104)bit　16 進数：26 桁の 16 進数で半角入力します。
  例）"71f2234ab56cd709e5412aa3ba"

*3 設定されていない場合は、記入する必要はありません。

SSID、WEP キー、WPA-PSK/WPA2-PSK について
⇒ 32 ページ「無線 LAN に関する用語」

2 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

3 本製品のネットワーク I/F を切り替える

(1) 本製品の メニュー を押し、▲▼ で【LAN】を選び、OK を押す

(2) ▲▼ で【ネットワーク I/F】を選び、OK を押す

◆ 本製品の液晶ディスプレイに現在の設定が表示されます。

(3) ▲▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す

◆ 設定が完了します。

4 設定ウィザードを起動する

(1) で【無線設定】を選び、OK を押す

(2) で【設定ウィザード】を選び、OK を押す

無線 LAN の設定ウィザードが起動します。
本製品から接続できる無線ネットワークが検索されます。

5 で本製品と接続する無線LANアクセスポイントを選び、OK を押す

手順 1 で書き留めた SSID を選びます。

6 認証方法と暗号化方式を設定する

認証方法と暗号化方式について
⇒ 32 ページ「無線 LAN に関する用語」

アドホックモードの場合は、下記の A）または B）のどちらかを選びます。共有キー認証（C と D）の選択肢は表示されません。

A) オープンシステム認証で暗号化なしの場合

(1) で【オープンシステム認証】を選び、OK を押す

※ アドホックモードの場合は、この操作は必要ありません。

(2) で【なし】を選び、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒ーを押してください】と表示されます。

(3) + を押す

B) オープンシステム認証で暗号化方式が WEP の場合

(1) で【オープンシステム認証】を選び、OK を押す

※ アドホックモードの場合は、この操作は必要ありません。

(2) で【WEP】を選び、OK を押す

(3) で使用する WEP キーを選び、OK を押す

(4) 手順 1 で書き留めた WEP キーを入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒ーを押してください】と表示されます。

(5) + を押す

C) 共有キー認証で暗号化方式が WEP の場合

(1) で【共有キー認証】を選び、OK を押す

(2) で使用する WEP キーを選び、OK を押す

(3) 手順 1 で書き留めた WEP キーを入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒ーを押してください】と表示されます。

(4) + を押す

D) 共有キー認証（WPA/WPA2-PSK）で暗号化方式が TKIP または AES の場合

(1) で【WPA/WPA2-PSK】を選び、OK を押す

(2) 手順 1 で書き留めた WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）キーを入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒ーを押してください】と表示されます。

(3) + を押す

7 正常に接続できたか確認する

液晶ディスプレイに【接続しました】と表示されます。

> 接続できなかった場合は、手順 3 ～ 6 をもう一度お試しください。

8 本製品の電源コードをコンセントから外し、もう一度差し込む

無線 LAN アクセスポイントから、自動的に本製品に IP アドレスが割り当てられます。

> お使いの無線 LAN アクセスポイントが DHCP を使用していない場合は、手動で設定を行う必要があります。
> ⇒画面で見るユーザーズガイド「ネットワーク設定」

9 パソコンの電源を入れる

Windows® 2000 Professional/XP/XP Professional x64 Edition を使用している場合は、「アドミニストレータ（Administrator）権限」でログオンします。

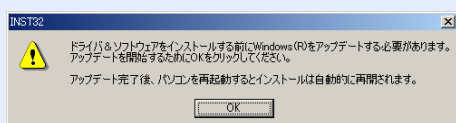
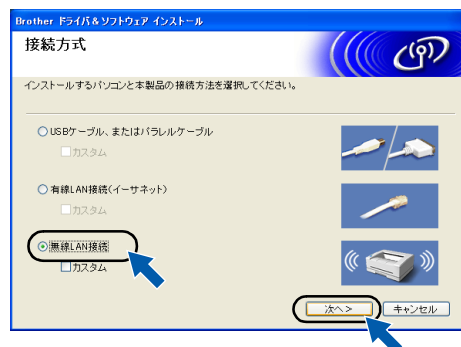
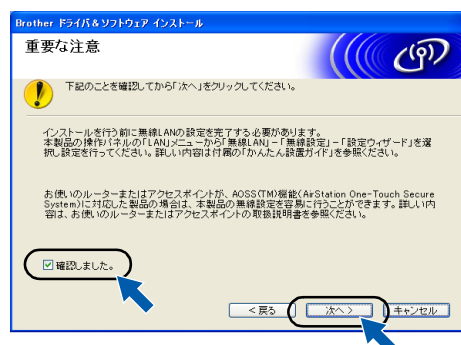
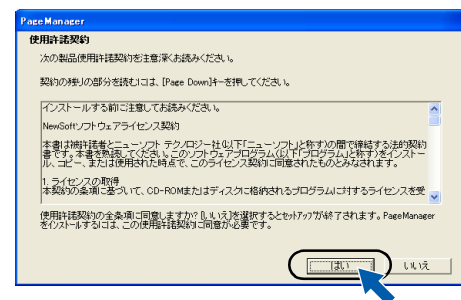
10 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

モデルを選ぶ画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

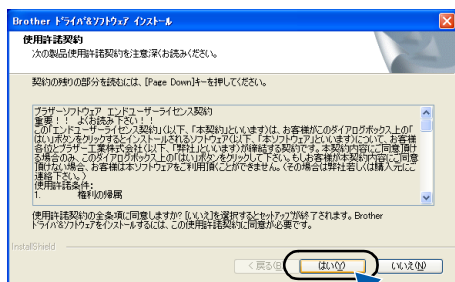
> 画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

11 「インストール」をクリックする

注意

■ 以下の画面が表示されたときは、［OK］をクリックし、Windows® をアップデートしてください。パソコンが再起動すると、自動的にインストールが続行されます。

12 「無線 LAN 接続」を選び、［次へ］をクリックする

13 「確認しました」をチェックして、［次へ］をクリックする

14 Presto!® PageManager® の使用許諾契約の内容を確認して、［はい］をクリックする

Presto!® PageManager® がインストールされます。

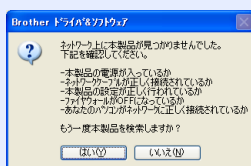
Presto!® PageManager® のインストールが終わると、続いてドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

15 使用許諾の内容を確認し、［はい］をクリックする

ドライバとソフトウェアのインストールが始まります。

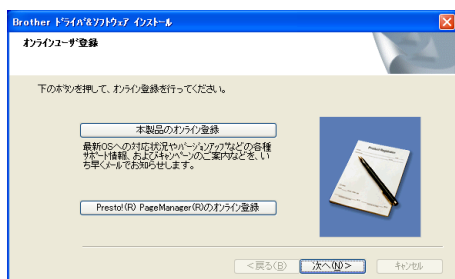
このとき、ウィンドウが何度も開く場合がありますが、次のユーザー登録画面が表示されるまで、そのまましばらくおまちください。

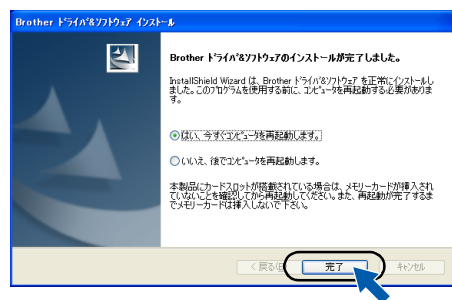
ネットワーク上に複数のブラザー製品がある場合は、インストールする製品を一覧から選び、［次へ］をクリックしてください。

注意

■ 以下の画面が表示されたときは、記載内容を確認し、［はい］をクリックして再度検索を行います。

それでも検索されない場合は、［いいえ］をクリックし、表示される画面の指示にしたがって、IP アドレスなどを設定してください。

16 ユーザー登録をする

すぐにユーザー登録をする場合は［本製品のオンライン登録］をクリックして、ユーザー登録を行います。登録終了後や、後でユーザー登録をする場合は手順 17 に進みます。

17 ユーザー登録が終わったら［次へ］をクリックする

18 ［完了］をクリックする

パソコンが再起動します。

ドライバが正しくインストールされなかった場合は、再起動したあと、自動的にインストール診断ツールが起動します。画面の指示に従ってください。

19 「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックする

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

メイン画面が表示されます。

画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

20 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする

21 ［Brother 日本語 OCR］をクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

Brother日本語OCRのインストールが終了しました。

ドライバをアンインストールするときは

ドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-750CN］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

LAN 設定を初期化する

無線 LAN 設定に失敗した場合や、再度インストールし直す場合は、本製品の LAN 設定を初期化してから、再度無線 LAN 設定を行ってください。
LAN 設定の初期化は、下記の手順で行います。

(1) メニュー を押し、で【LAN】を選び、OK を押す

(2) で【LAN 設定リセット】を選び、OK を押す

◆【LAN 設定リセット／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒－を押してください】と表示されます。

(3) ＋ を押す

◆【再起動しますか？／はい ⇒＋を押してください／いいえ ⇒－を押してください】と表示されます。

(4) ＋ を押す

◆ 数秒後に本製品が再起動します。再起動が終わるまで、しばらくお待ちください。

本製品のネットワークインターフェースを切り替える

本製品側で、有線 LAN、無線 LAN のどちらを利用するか切り替えます。お買い上げ時は、【有線 LAN】に設定されています。

(1) メニュー を押し、で【LAN】を選び、OK を押す

(2) で【ネットワーク I/F】を選び、OK を押す

(3) で【有線 LAN】または【無線 LAN】を選び、OK を押す

◆ 設定が完了します。

「BRAdmin Professional」をインストールする

BRAdmin Professional は、ネットワークプリンタなど、ネットワーク環境に接続された装置の管理を行うソフトウェアです。SNMP（簡易ネットワーク管理プロトコル）に対応している製品であれば、他社製品の管理も一括して行えます。

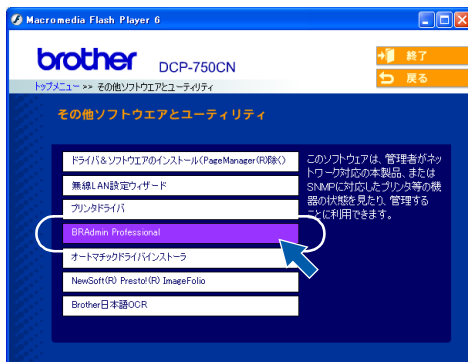
1 付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

モデルを選ぶ画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

> 画面が表示されないときは、「マイコンピュータ」から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、「SETUP.EXE」をダブルクリックしてください。

2 メイン画面の［その他ソフトウェアとユーティリティ］をクリックする

3 「BRAdmin Professional」をクリックする

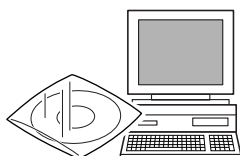
画面の指示に従って、インストールを進めてください。

> Windows®XP で「インターネット接続ファイアウォール」が有効に設定されている場合は、BRAdmin Professional を利用できません。ご利用される場合は、ファイアウォールの機能を無効にしてください。
> ⇒ 23 ページ「ファイアウォールやウィルス対策ソフトをお使いの場合の注意事項」

ネットワークの設定方法について

BRAdmin Professional を使ってネットワークを設定する方法については、「画面で見るユーザーズガイド」をご覧ください。
⇒画面で見るユーザーズガイド「ネットワーク設定」

Macintosh® に接続する

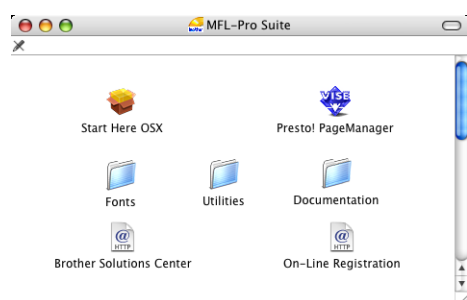
本製品を Macintosh® と接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、付属のドライバやソフトウェアをインストールする必要があります。（Windows® をお使いの方は、「STEP3　パソコン（Windows®）に接続する」をお読みください。）

プリンタ、スキャナなどの各機能の使いかた
については、付属のCD-ROMに収録されている
画面で見るユーザーズガイド（HTML形式）をご覧ください。

1 インストールの前に

本製品を Macintosh® と接続してプリンタやスキャナとして使用する場合は、ドライバや付属のソフトウェアなどをインストールする必要があります。
ソフトウェアをインストールする前に、CD-ROM に収録されている内容と、Macintosh® の動作環境を確認してください。

> ドライバとは、本製品をプリンタやスキャナとして使用できるようにするためのソフトウェアです。

CD-ROM の内容

付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Start Here OS X
本製品をプリンタやスキャナとして使用するために必要なドライバをインストールします。
Presto!® PageManager®
TWAIN 準拠のスキャナソフトウェアをインストールします。
Documentation
「画面で見るユーザーズガイド」(HTML 形式)が Macintosh® 上で閲覧、印刷できます。
Brother Solutions Center
インターネット経由で、本製品の最新情報を閲覧したり、最新データのダウンロードが行えます。
On-Line Registration
オンラインでユーザー登録を行います。
Fonts
ブラザーオリジナルの和文書体が収録されています。
Utilities
無線 LAN 設定ウィザードが用意されています。

動作環境

本製品と Macintosh® を接続する場合、以下の動作環境が必要となります。

OS
Mac OS X 10.2.4 以降 PowerPC G3 350MHz 以上 (PowerPC G4/G5, Intel® Core™ Solo/Duo を含む) ※ Classic 環境ではご使用になれません。 ※ CD-ROM ドライブ必須
ディスク容量
400MB 以上の空き容量
インターフェース
• USB2.0 フルスピード • ネットワーク (10BASE-T) / (100BASE-TX) • 無線ネットワーク (IEEE802.11b/g) ※ LAN ケーブルは、市販品をご利用ください。 ※ USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。 ※ USB2.0 ハイスピード対応のパソコンでもご使用いただけますが、12M ビット / 秒のフルスピードモードでの接続になります。 ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。

メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。

ネットワーク環境でお使いの場合

LAN 環境で複数の Macintosh® を使用している場合は、本製品を LAN ケーブルで接続すると、どの Macintosh® からも本製品をプリンタ・スキャナとして利用できます。
⇒ 44 ページ「LAN ケーブルで接続する場合」
また、本機は無線 LAN にも対応しています。
⇒ 47 ページ「無線 LAN 環境に接続する場合」

2 ドライバとソフトウェアをインストールする

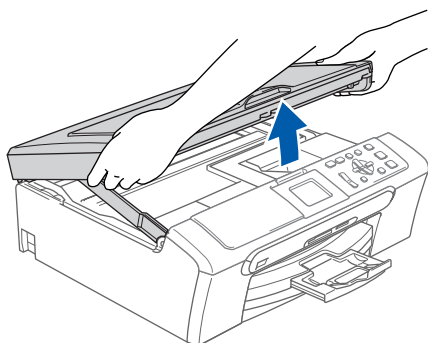
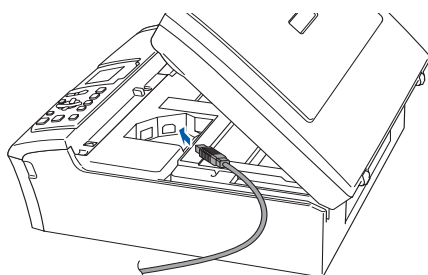
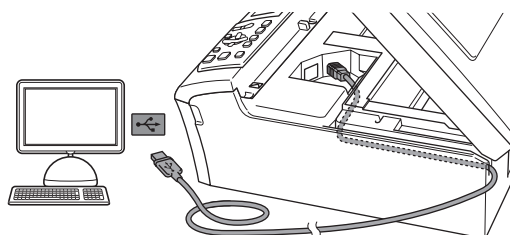
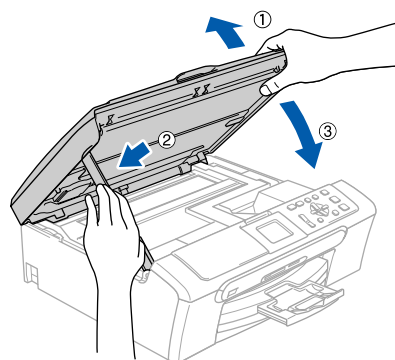
注意

- インストールをする前に、「STEP1　付属品を取り付ける」「STEP2　設置・接続する」が終わっていることをご確認ください。
- メモリーカードが本製品のカードスロットに差し込まれていないことをご確認ください。
- 起動しているアプリケーションがある場合は、終了してからインストールを始めてください。
- 本製品に USB ケーブルと LAN ケーブルを同時につないでご使用になりたい場合は、手順にしたがって両方のインストールを行ってください。このとき、LAN ケーブルと USB ケーブルを積み上げて、本体内部の溝におさめてください。（コア付きの USB ケーブルはご使用になれません。）

USB ケーブルで接続する場合

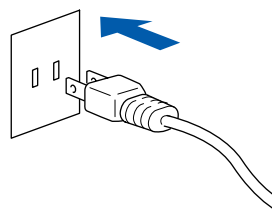
1 本製品とMacintosh®をUSBケーブルで接続する

(1) 本製品の本体カバーを開ける

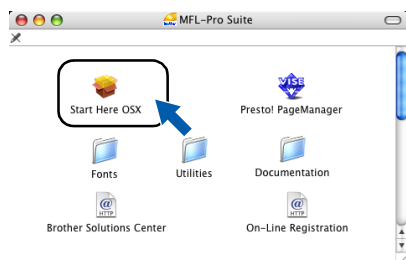
本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。

(2) USB ケーブル接続端子に USB ケーブルを接続する

(3) USB ケーブルを本製品の溝におさめ、Macintosh® に USB ケーブルを接続する

(4) 本体カバーを閉じる

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（1）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（2）、本体カバーを閉めます。

注意

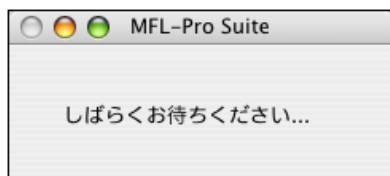
- 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

2 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

3 Macintosh® の電源を入れる

4 付属のCD-ROMをMacintosh®のCD-ROMドライブにセットする

❺ 「Start Here OS X」をダブルクリックする

❻ 「USB ケーブル」を選び、[次へ] をクリックする

インストールが終わると、Macintosh® の再起動を促す画面が表示されます。画面の指示に従って Macintosh® を再起動してください。再起動が終わるまで、しばらくお待ちください。

再起動後、本製品を自動的に検索します。しばらくお待ちください。

❼ 以下の画面が表示されたら、[OK] をクリックする

- Mac OS® X 10.3.x 以降をご利用の場合
  ドライバのインストールが終了しました。続けて、Presto!® PageManager® をインストールする場合は、手順 ⓬ に進みます。
- Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 をご利用の場合
  手順 ❽ に進みます。

❽ [追加] をクリックする

❾ 「USB」を選ぶ

❿ 「DCP-750CN」を選び、[追加] をクリックする

⓫ 「プリントセンター」メニューから「プリントセンターを終了」を選ぶ

ドライバのインストールが終了しました。
続けて、Presto!® PageManager® をインストールする場合は、手順 ⓬ へ進みます。

「Presto!® PageManager®」をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

オンラインユーザー登録のご案内
オンラインでのユーザー登録をお勧めします。最新のドライバやファームウェアの情報、また各種サポートやキャンペーン情報などを、いちはやくメールでお知らせします。 https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/user_regist/

LAN ケーブルで接続する場合

ハブまたはルータを使用して、本製品を LAN ケーブルで接続します。複数のパソコンから本製品をプリンタ、スキャナとして利用できるようになります。

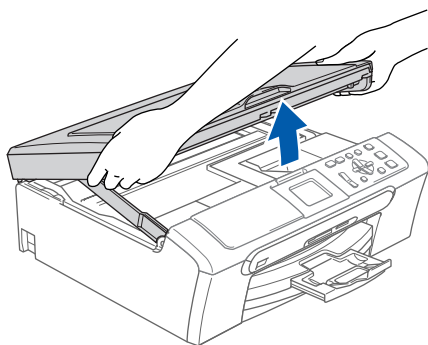
注意

■ インストールの前に、本製品の【ネットワーク I/F】設定が【有線 LAN】になっていることを確認してください。

【ネットワーク I/F】は メニュー を押し、▲▼ で【LAN】メニューから【ネットワーク I/F】を選び、OK を押すと確認できます。

■ 本製品のネットワークインターフェースは、有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することはできません。

1 本製品とMacintosh®をLANケーブルで接続する

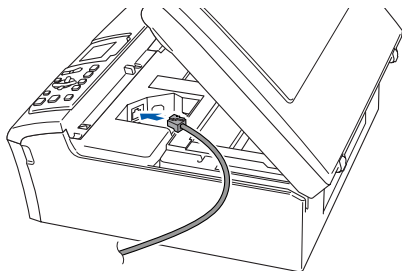
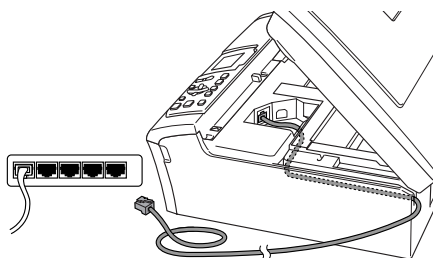
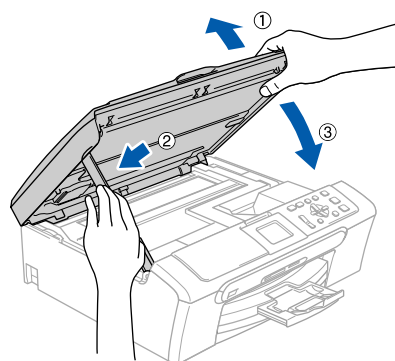
(1) 本製品の本体カバーを開ける

本体カバーはしっかりと固定される位置まで上げてください。

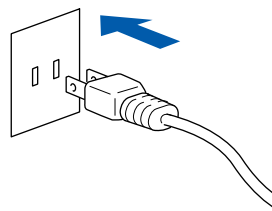
(2) LAN ケーブル接続端子に LAN ケーブルを接続する

(3) LAN ケーブルを本製品の溝におさめ、ハブまたはルータの LAN ポートに LAN ケーブルを接続する

(4) 本体カバーを閉じる

固定をとるために少し本体カバーを持ち上げ（1）、本体カバーサポートをゆっくり押しながら（2）、本体カバーを閉めます。

注意

■ 本体カバーを閉めるときは、手をはさまないように注意して、最後まで本体カバーを持って閉めてください。

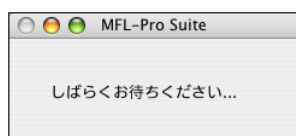
2 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

3 Macintosh® の電源を入れる

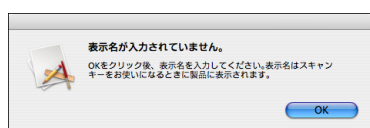
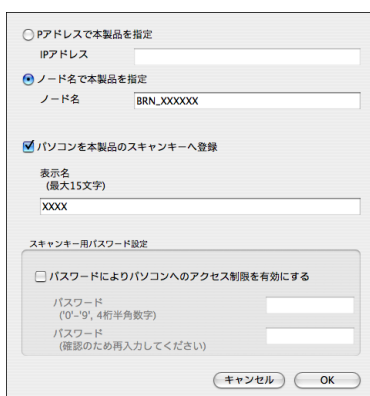
4 付属のCD-ROMをMacintosh®のCD-ROMドライブにセットする

5 「Start Here OS X」をダブルクリックする

6 「有線 LAN 接続（イーサネット）」を選び、［次へ］をクリックする

インストールが終わると、Macintosh® の再起動を促す画面が表示されます。画面の指示に従って Macintosh® を再起動してください。再起動が終わるまで、しばらくお待ちください。

再起動後、本製品を自動的に検索します。しばらくお待ちください。

ネットワーク上に複数の複合機がある場合は、以下の画面が表示されます。インストールする DCP-750CN を選んで、［OK］をクリックしてください。

以下の画面が表示されたときは、［OK］をクリックして、ノード名を入力してください。

ノード名は、15 文字以内で入力します。

※スキャンキー用パスワードについて詳しくは、画面で見るユーザーズガイドをご覧ください。

7 ［追加］をクリックする

A)Mac OS® 10.2.4 ～ 10.3.x ご利用の場合

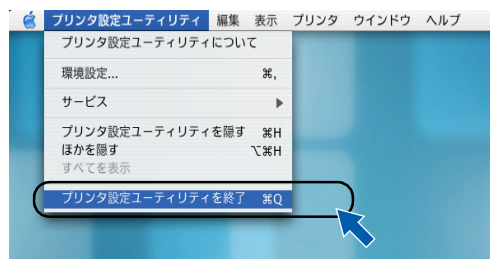
(1) 下の画面のとおり選択する

(2) 本製品を選び、［追加］をクリックする

B)Mac OS® 10.4 をご利用の場合

(1) 本製品を選び、［追加］をクリックする

❽ 「プリンタ設定ユーティリティ」メニューから「プリンタ設定ユーティリティ」を選ぶ

Mac OS 10.2.x の場合は、「プリントセンター」メニューから「プリントセンターを終了」を選びます。

ドライバのインストールが終了しました。

続けて、Presto!® PageManager® をインストールする場合は、手順 ❾ へ進みます。

❾ 「Presto!® PageManager®」をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

オンラインユーザー登録のご案内

オンラインでのユーザー登録をお勧めします。最新のドライバやファームウェアの情報、また各種サポートやキャンペーン情報などを、いちはやくメールでお知らせします。
https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/user_regist/

無線 LAN 環境に接続する場合

本機を無線 LAN アクセスポイントや無線 LAN 対応の Macintosh® と無線でつなぎます。複数の Macintosh® から無線で、本機をプリンタ、スキャナとして利用できるようになります。

- 無線 LAN 環境で本機を使用する場合の注意点や、用語解説については、以下のページをご覧ください。
⇒ 32 ページ「無線 LAN に関する用語」
- 本製品の MAC アドレス（イーサネットアドレス）を調べるときは、「LAN 設定内容リスト」を印刷します。
⇒ 52 ページ「ネットワークの設定内容を印刷する」

AOSS™ 機能を使って無線 LAN の設定をする

ご使用の無線 LAN アクセスポイントが AOSS™ に対応している場合は、かんたんに無線 LAN の設定を行えます。ご使用の無線 LAN アクセスポイントに以下のロゴが付いているかご確認ください。

AOSS™ に対応していない場合は、次ページの「操作パネルから無線 LAN の設定をする」へ進んでください。

注意

■ 無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本製品の LAN 設定を初期化してから進めてください。
初期化方法　⇒ 38 ページ「LAN 設定を初期化する」

1 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

2 無線LANアクセスポイントのAOSS™ボタンを押す

詳しい設定方法は、お使いの無線 LAN アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

3 本製品のネットワーク I/F を切り替える

(1) 本製品の メニュー を押し、▲▼ で【LAN】を選び、OK を押す

(2) ▲▼ で【ネットワーク I/F】を選び、OK を押す

◆ 本製品の液晶ディスプレイに現在の設定が表示されます。

(3) ▲▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す

◆ 設定が完了します。

4 ▲▼ で【無線設定】を選び、OK を押す

5 ▲▼ で【AOSS】を選び、OK を押す

AOSS™ 機能を使って、自動接続が開始されます。

- 【通信エラー】と表示された場合は、もう一度上記の手順をお試しください。
- 設定がうまくいかない場合は、一時的に本製品と無線 LAN アクセスポイントの距離を 1m 程度に近づけてください。
- 無線電波の強さは、液晶ディスプレイの待ち受け画面で確認できます。

無線 LAN の設定は終了しました。引き続き、ドライバとソフトウェアのインストールを行ってください。

50 ページ　操作パネルから無線 LAN の設定をする」手順 9

注意

- 本製品にメモリーカードが差し込まれていないことを確認してください。
- USB ケーブルが接続されている場合は、USB ケーブルを本製品から外してください。
- 無線 LAN の設定に失敗した場合や、以前にインストールして再度インストールし直す場合は、本機の LAN 設定を初期化してから進めてください。⇒ 38 ページ「LAN 設定を初期化する」
- 本製品のネットワークインターフェースは、有線 LAN と無線 LAN を同時に使用することはできません。
- アドホックモードで接続する場合は、接続先のパソコンの設定もアドホックモードにする必要があります。
- 無線 LAN の設定について詳しくは、「画面で見るユーザーズガイド」をご覧ください。

1 お使いの無線 LAN アクセスポイントの設定を書き留める

以下に記入してください。

アドホックモードの場合は、接続する Macintosh® 上で設定を行い、その設定内容を書き留めてください。また、接続先の Macintosh® の設定もアドホックモードに設定する必要があります。

SSID（必須）*1	
WEP キー *2、3	
WPA-PSK *3 (TKIP/AES) WPA2-PSK (AES)	

*1 SSID のいんぺい機能を有効にしている場合は、一時的に無効にしてご確認ください。

*2 WEP キーは、次の規定に従い、64bit または 128bit キーに対応する値を ASCII 文字か 16 進数フォーマットで記入します。

- 64(40)bit　ASCII 文字：半角 5 文字で入力します。例）"Hello"（大文字と小文字は区別されます）
- 64(40)bit　16 進数：10 桁の 16 進数で半角入力します。例）"71f2234aba"
- 128(104)bit　ASCII 文字：半角 13 文字で入力します。例）"Wirelesscomms"（大文字と小文字は区別されます）
- 128(104)bit　16 進数：26 桁の 16 進数で半角入力します。例）"71f2234ab56cd709e5412aa3ba"

*3 設定されていない場合は、記入する必要はありません。

SSID、WEP キー、WPA-PSK/WPA2-PSK について
⇒ 32 ページ「無線 LAN に関する用語」

2 本製品の電源コードをコンセントに差し込む

3 本製品のネットワーク I/F を切り替える

(1) 本製品の メニュー を押し、▲▼ で【LAN】を選び、OK を押す

(2) ▲▼ で【ネットワーク I/F】を選び、OK を押す

◆ 本製品の液晶ディスプレイに現在の設定が表示されます。

(3) ▲▼ で【無線 LAN】を選び、OK を押す

◆ 設定が完了します。

4 設定ウィザードを起動する

(1) ▲▼ で【無線設定】を選び、OK を押す

(2) ▲▼ で【設定ウィザード】を選び、OK を押す

無線 LAN の設定ウィザードが起動します。
本製品から接続できる無線ネットワークが検索されます。

5 ▲▼ で本製品と接続する無線LANアクセスポイントを選び、OK を押す

手順 1 で書き留めた SSID を選びます。

6 認証方法と暗号化方式を設定する

認証方法と暗号化方式について
⇒ 32 ページ「無線 LAN に関する用語」

アドホックモードの場合は、下記の A）または B）のどちらかを選びます。共有キー認証（C）と D)）の選択肢は表示されません。

A) オープンシステム認証で暗号化なしの場合

(1) ▲▼で【オープンシステム認証】を選び、OK を押す

※ アドホックモードの場合は、この操作は必要ありません。

(2) ▲▼で【なし】を選び、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい　⇒＋を押してください／いいえ　⇒－を押してください】と表示されます。

(3) ＋ を押す

B) オープンシステム認証で暗号化方式が WEP の場合

(1) ▲▼で【オープンシステム認証】を選び、OK を押す

※ アドホックモードの場合は、この操作は必要ありません。

(2) ▲▼で【WEP】を選び、OK を押す

(3) ▲▼で使用する WEP キーを選び、OK を押す

(4) 手順 1 で書き留めた WEP キーを入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい　⇒＋を押してください／いいえ　⇒－を押してください】と表示されます。

(5) ＋ を押す

C) 共有キー認証で暗号化方式が WEP の場合

(1) ▲▼で【共有キー認証】を選び、OK を押す

(2) ▲▼で使用する WEP キーを選び、OK を押す

(3) 手順 1 で書き留めた WEP キーを入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい　⇒＋を押してください／いいえ　⇒－を押してください】と表示されます。

(4) ＋ を押す

D) 共有キー認証（WPA/WPA2-PSK）で暗号化方式が TKIP または AES の場合

(1) ▲▼で【WPA/WPA2-PSK】を選び、OK を押す

(2) 手順 1 で書き留めた WPA/WPA2-PSK（TKIP/AES）キーを入力し、OK を押す

◆【設定を適用しますか？／はい　⇒＋を押してください／いいえ　⇒－を押してください】と表示されます。

(3) ＋ を押す

7 正常に接続できたか確認する

液晶ディスプレイに【接続しました】と表示されます。

接続できなかった場合は、手順 3 ～ 6 をもう一度お試しください。

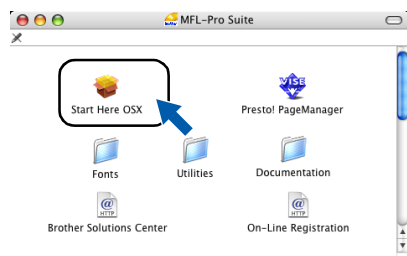
8 本製品の電源コードをコンセントから外し、もう一度差し込む

無線 LAN アクセスポイントから、自動的に本製品に IP アドレスが割り当てられます。

お使いの無線 LAN アクセスポイントが DHCP を使用していない場合は、手動で設定を行う必要があります。
⇒画面で見るユーザーズガイド「ネットワーク設定」

9 Macintosh® の電源を入れる

10 付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする

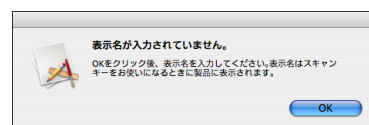
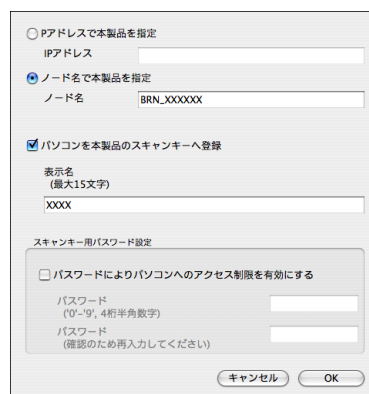
11 「Start Here OS X」をダブルクリックする

12 「無線 LAN 接続」を選び、[次へ] をクリックする

13 「確認しました」をチェックして、[次へ] をクリックする

インストールが終わると、Macintosh® の再起動を促す画面が表示されます。画面の指示に従って Macintosh® を再起動してください。再起動が終わるまで、しばらくお待ちください。

再起動後、本製品を自動的に検索します。しばらくお待ちください。

ネットワーク上に複数の複合機がある場合は、以下の画面が表示されます。インストールする DCP-750CN を選んで、[OK] をクリックしてください。

以下の画面が表示されたときは、[OK] をクリックして、ノード名を入力してください。

ノード名は、15 文字以内で入力します。

※スキャンキー用パスワードについて詳しくは、画面で見るユーザーズガイドをご覧ください。

14 [追加] をクリックする

A)Mac OS® 10.2.4 ～ 10.3.x ご利用の場合

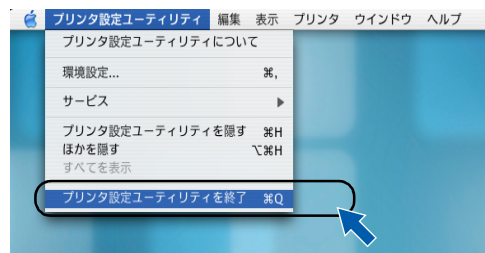
(1) 下の画面のとおり選択する

(2) 本製品を選び、［追加］をクリックする

B)Mac OS® 10.4 をご利用の場合

(1) 本製品を選び、［追加］をクリックする

15 「プリンタ設定ユーティリティ」メニューから「プリンタ設定ユーティリティ」を選ぶ

Mac OS 10.2.x の場合は、「プリントセンター」メニューから「プリントセンターを終了」を選びます。

ドライバのインストールが終了しました。
続けて、Presto!® PageManager® をインストールする場合は、手順 16 へ進みます。

16 「Presto!® PageManager®」をダブルクリックする

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

オンラインユーザー登録のご案内

オンラインでのユーザー登録をお勧めします。最新のドライバやファームウェアの情報、また各種サポートやキャンペーン情報などを、いちはやくメールでお知らせします。
https://www.regist.brother-hanbai.co.jp/user_regist/

「BRAdmin Light」を使用する

BRAdmin Light は、ネットワークプリンタなど、ネットワーク環境に接続された装置の管理を行うソフトウェアです。BRAdmin Light は、ドライバをインストールすると、自動的にインストールされます。
お使いのネットワーク環境が、IP アドレスの設定規則に適さない場合は、以下の手順に従って BRAdmin Light で本製品の IP アドレスを設定してください。
詳しくは、「画面で見るユーザーズガイド」をご覧ください。
⇒画面で見るユーザーズガイド「ネットワーク設定」

1 デスクトップ上の［Macintosh HD］から、［ライブラリ］-［Printers］-［Brother］-［Utilities］-［BRAdmin Light.jar］を選ぶ

BRAdmin Light が起動し、自動的に新しいデバイスを検索します。

2 本製品をダブルクリックする

3 ［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックする

IP アドレスなどの情報が、本機に保存されます。

ネットワークの設定内容を印刷する

(1) メニュー を押し、▲▼ で【レポート設定】を選び、OK を押す

(2) ▲▼ で【LAN 設定内容リスト】を選び、OK を押す

(3) モノクロ または カラー を押す

この続きは…

ここまでの操作で、本製品を使用するための準備が終了しました。本製品をお使いいただくときは、目的に合わせて必要なユーザーズガイドをよくお読みいただき、正しくお使いください。

「ユーザーズガイド」（冊子）

- ご使用の前に
- コピー
- フォトメディアキャプチャ
- こんなときは

「画面で見るユーザーズガイド」（HTML 形式）

- プリンタ
- スキャナ
- フォトメディアキャプチャ
- ControlCenter

「画面で見るユーザーズガイド」を閲覧するには

CD-ROM に収録されている「画面で見るユーザーズガイド」を見たいときは、以下の手順で操作します。

Windows® の場合

(1) **付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする**

モデルを選択する画面が表示されたときは、お使いのモデルをクリックします。

◆ メイン画面が表示されます。

(2) **「ユーザーズガイド」をクリックする**

◆「画面で見るユーザーズガイド」が表示されます。

パソコンにドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから「画面で見るユーザーズガイド」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［DCP-750CN］－［ユーザーズガイド］を選んでください。

Macintosh® の場合

(1) **付属の CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットする**

(2) **「Documentation」をダブルクリックする**

(3) **「DCP-750CN_JpnTop.html」をダブルクリックする**

◆「画面で見るユーザーズガイド」が表示されます。

関連製品のご案内

消耗品

インクカートリッジ

インクが残り少なくなったら、以下のインクカートリッジをお買い求めください。

種類	型番	印字可能枚数
ブラック（黒）	LC10BK	約 500 枚
イエロー（黄）	LC10Y	約 400 枚
シアン（青）	LC10C	約 400 枚
マゼンタ（赤）	LC10M	約 400 枚
4 個パック ［ブラック（黒）/ マゼンタ（赤）/ イエロー（黄）/ シアン（青）各 1 個］	LC10-4PK	ブラック（黒）：約 500 枚 マゼンタ（赤）/ イエロー（黄）/ シアン（青）：各色約 400 枚
黒 2 個パック ［ブラック（黒）2 個］	LC10BK-2PK	約 500 枚 × 2

印字可能枚数は、以下の条件を想定したものです。

- 新しいインクカートリッジを取り付けてから、液晶ディスプレイに【まもなくインク切れ】と表示されるまでの期間
- 5％印刷密度、600 × 600dpi の標準モードで印刷を続ける

本製品にはじめてインクカートリッジをセットした場合は、本体にインクを充填させるため、印字可能枚数が少なくなります。

インクカートリッジは、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。
⇒ユーザーズガイド　64 ページ「消耗品を注文したいときは」

専用紙・推奨紙

印刷品質維持のため、下記の弊社純正の専用紙をご利用になることをお勧めします。

記録紙種類	商品名	型番（サイズ）	枚数
普通紙	上質普通紙	BP60PA（A4）	250 枚入り
光沢紙	写真光沢紙	BP61GLA（A4）、BP61GLLJ（L 判）	20 枚入り
		BP61GLLJ50（L 判）	50 枚入り
		BP61GLLJ100（L 判）	100 枚入り
マット紙	インクジェット紙（マット仕上げ）	BP60MA（A4）	25 枚入り

また、OHP フィルムは以下の推奨品をお使いください。

- Transparency 3M Transparency Film（型番：CG3410）

専用紙は、ご注文シートを使ってダイレクトクラブでご購入いただけます。
⇒ユーザーズガイド　64 ページ「消耗品を注文したいときは」

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

● 【お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）】

DCP 製品のご質問と障害に関するご相談

TEL：0120-590-381

電話番号はおかけ間違いのないようご注意ください。

受付時間：月～金　9：00 ～ 20：00

土・祝日　9：00 ～ 17：00

日曜日および当社 (ブラザー販売 (株)) 休日は休みとさせていただきます。

お客様相談窓口の情報は下記のサポートページにてご確認ください。

サポートページ（ブラザーソリューションセンター）：
http://solutions.brother.co.jp

オンラインユーザー登録：
https:/www.regist.brother-hanbai.co.jp/user_regist/

● 消耗品ご注文窓口

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ

〒 467-8577　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

TEL：0120-118-825

（土・日・祝日、長期休暇を除く
9：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00）

FAX：052-825-0311

ホームページ：http://direct.brother.co.jp

- 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
- 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、ユーザーズガイドの「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

〒 467-8561
愛知県名古屋市瑞穂区苗代町 15-1
ブラザー工業株式会社

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-590-381（フリーダイヤル）」にご連絡ください。

※ Presto!®PageManager® については、以下にお問い合わせください。
ニューソフトジャパンカスタマーサポートセンター
TEL : 03-5472-7008　FAX : 03-5472-7009　10：00 ～ 12：00　13：00 ～ 17：00（土日・祝日を除く）
テクニカルサポート電子メール：nj.nsc@newsoft.co.jp　ホームページ：http://www.newsoft.co.jp

商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。
Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Microsoft 、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple 、Macintosh は、アップルコンピュータ社の商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Presto! PageManager は、NewSoft Technology Corp. の登録商標です。
Pentium、Xeon は、Intel Corporation の登録商標です。
AMD Athlon 64、AMD Opteron は、Advanced Micro Devices,Inc. の登録商標です。
PictBridge は、CIPA（Camera & Imaging Products Association）の商標です。
AOSS は株式会社バッファローの商標です。
「デジカメ」は三洋電機株式会社の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年です。